

じふし

4
APRIL

平成23年4月号
鹿児島県志布志市

麗らかな陽気と桜の花。
穏やかな日常が1日も早く
被災地にも訪れますように…

特集1

東日本大震災

特集2

ありがとう八野小学校

CONTENTS No.64

- ・特集1：東日本大震災… 2
- ・特集2：八野小学校… 8
- ・教育委員会情報ネット…14
- ・まちの話題… 16

- ・図書館へ行こう… 21
- ・一般会計当初予算… 22
- ・エコ通信… 28
- ・男女共同参画… 29
- ・GOGO志布志港… 31

- ・保健師メモ… 32
- ・知ってる？消費生活… 34
- ・文芸… 35
- ・市民の広場… 36
- ・年金情報… 39

- ・ストップ滞納… 43
- ・お知らせ… 44
- ・暮らしのカレンダー… 48

震災の爪痕を目の当たりにして…

は、津波の被害を受けた地域が広がって、瓦礫が散乱し悪臭もひどく、遺体が発見された場所を示す無数の印を目の当たりにし、言われもない恐怖



総務課 加治木 梢さん



企画政策課 児玉祥一郎さん

善意を確かに伝えるために

被災地への救援について、志布志市をはじめ大隅半島の4市5町が、被災地の岩手県大船渡市に混成職員による復興支援チームを派遣することとなり、3月26日に第1陣が現地へと出発しました。

大船渡市が被災した事を受け、宇宙航空研究機構の施設がある全国6市町で組織する「銀河連邦」の縁で、同市との間に災害協定を結んでいた肝付町が、3月14日から職員を派遣。被災地への支援について協議した結果、肝付町の支援に協力し、復興支援チームの立ち上げに至りました。

この復興支援チーム第1陣として、市から2人の職員が、大船渡市で復興に当たりました。

4市5町から職員を派遣



瓦礫に埋め尽くされた町

宿泊所の隣に、子どもから大人まで、本当に元気を出して復興に向けて頑張っています。被災された方も、立ち向かおうとしている全ての被災者の方々の健康をお祈りいたします。

現地には、被災者が本場に必要とする物資を送るために苦勞して仕分け作業を行っている職員や、ボランティアの方々がいるという事を理解していただきたいと思います。

大船渡市の方々は、子どもから大人まで、本当に元気を出して復興に向けて頑張っています。被災された方も、立ち向かおうとしている全ての被災者の方々の健康をお祈りいたします。

感に襲われました。作業を行う中で感じたのは、「人の善意である物資をどのような形で届けるか」が大切だということです。

毎日ひっきりなしに届く物資は、荷下ろしで精いっぱい仕分けをする暇もないほどです。衣類やオムツが入った箱に、男性物や女性物、サイズもバラバラの物が入っていたり、今の生活状況では食べられない、加工の必要な食品が入っていると、仕分けが滞り、せつかくの善意が収集所で止まってしまうこととなります。箱には同じ品目、同じサイズ、男性物か女性物か等、細かい仕分けを行った上で、箱の中身を大きく横に4面張りして紙をして送る心遣いが必要です。

県緊援隊が惨状を語る



東日本大震災の発生を受け、県では緊急消防援助隊（以下緊援隊）を編成し、3月14日、大隅曾於地区消防組合管内からも北部消防署の隊員8人が被災地へ向けて出発し、移動も合わせて9日間の日程で救援活動を行いました。

緊援隊は宮城県石巻市方面で活動、北部消防署の隊員は、地区割りされた涌谷町で被災者の捜索と救助活動を行いました。

緊援隊として現地へ赴き、同月23日に任務を終えた松下正一・特別救助隊長は、被災地の様子について「まさに惨状。言葉では表現できないものだった」と口を開きました。

雪道と地震の影響で痛んだ高速道



無事に帰還した隊員の皆さん

路を移動して目の当たりにした被災地は、津波で打ち上げられたヘドロで異臭が強く、ベースキャンプを設置した野球場は、活動途中で電気が通っていない状況でした。また、すぐ近くの場所を移動するにも、本来あるはずの道が激しい地盤沈下で2桁程水没していたために、山道を徒歩で移動しなければならぬなど、活動は非常に困難なものだったそうです。

「活動中、『ありがとう』と被災者から頭を下げられて涙が出た。被災地はこれから、救いの手が必要です。必要な状態です」と、重ねて松下さんは語りました。

日本全土に激震

東日本大震災



堤防に乗り上げた大型船が、津波の恐ろしさを物語ります（被災地派遣職員撮影）

志布志市民の皆様へ



志布志市長 本田 修一

3月11日の宮城県三陸沖を震源とした「東日本大震災」におきまして、被害にあわれた皆様にご心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々にご遺族の皆様に対し、深くお悔やみ申し上げます。

さて、本市においても津波の心配がございましたが被害が出ることなく、乗り越えられた状況であります。市民の皆様におかれましても、被災地にて被害にあわれた皆様に、何らかの支援やお手伝いができないかとお考えのことと思います。

市としましては、市民の皆様のお気持ちを適切に被災地にお届けできる現時点での支援について、具体的な方法等について決定いたしました。刻々と状況が変化する中であり、今後においては支援の方法等についても変更の可能性がございます。

なお、義援金については、志布志市社会福祉協議会が一括して受け付けいたします。市役所本庁各支所にも募金箱を設置しておりますので、お持ちいただいても構いません。ボランティアについては、全国社会福祉協議会、市社会福祉協議会で受け入れに関する情報提供を行っております。また、物資につきましては、被災地からの要望等に合わせたご提供を募り、4月8日に受付を終了しました。今後も現地の要請に合わせ、本市を窓口として市民の皆様にご協力を仰ぐ予定でありますので、今しばらくお待ち頂きますようお願いいたします。また現地関係機関への問い合わせはご遠慮ください。

志布志市として最大限のご支援ができるよう、市民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

がんばろう！東北

志はひとつ！！



義援金を受け付けています

志布志市社会福祉協議会及び志布志市役所では、被害を受けた地域に対して必要な支援が行えるように、義援金箱を設置しております。皆様方の温かいご支援をお願いいたします。

◆義援金箱の設置場所と受付時間

●社会福祉協議会

- ・志布志本所（健康ふれあいプラザ内）
 - ・松山支所（老人福祉センター内）
 - ・有明支所（市民センター内）
- 午前8時30分から午後5時まで
（本所は日曜日、支所は土、日を除く）

●志布志市役所…

- ・本庁（本館正面入口横）
 - ・松山支所（市民課前）
 - ・志布志支所（2階総合案内窓口前）
- 午前8時30分から午後5時まで（休日等閉庁日を除く）



◆設置期間 平成23年3月14日（月）から平成23年4月30日（土）まで

◆領収書の発行

領収書が必要な場合は社会福祉協議会のみを受け付けとなります。詳しくは以下の問い合わせ先にご確認ください。

◆問い合わせ先 志布志市社会福祉協議会（健康ふれあいプラザ内）

〒899-7103 鹿児島県志布志市志布志町志布志 3222-1
TEL：099-472-1800 FAX：099-472-1593 MAIL：info@shibushi-syakyo.jp

皆様のご理解とご協力を！

1 節電にご協力ください

被災地における電力供給の確保については、国や自治体、各電力会社が全力をあげて対応されています。その一環として、九州電力においても、被災地域に向けて電力の応援融通を行っています。皆様には、これまで以上の省エネルギー・節電について、ご協力をお願いいたします。

2 チェーンメールは転送しないでください

地震に関連して、チェーンメール、電子掲示板、ミニブログ等で誤った情報が流れています。チェーンメールを転送することは、いたずらに不安感をあおることにつながります。チェーンメールを受け取った時は、すみやかに削除して転送を止めてください。報道や行政機関等、信頼できる情報源で真偽をお確かめください。

3 義援金を語る詐欺にご注意ください

災害に乗じて義援金・募金と称した詐欺が発生しています。十分にご注意ください。

被災地に志の水を！！



東日本大震災被災地への支援について協議した結果、市から救援物資として、2リットルペットボトル入りの水3600本（約7ト）の提供を行いました。
水は、市内に工場を置く霧島化商（株）の協力で提供されたもので、県の対策支援本部が設立し、陸上自衛隊国分駐屯地を介した輸送ルートが確保できたことを受け、今回の輸送に至りました。
そして3月22日、用意された水は国分駐屯地の業務隊と西部方面後方支援隊第307輸送隊合わせて21人、県職員10人、市職員の手で輸送車両に積み込まれ、被災地の福島県に向けて出発しました。

やっちく松山藩が物資を発送

市から救援物資の水を発送した同日、やっちく松山藩からも集められた支援物資が被災地へ送られました。

これは、やっちく松山藩と芸術文化活動などで交流があり、現在被災地で支援活動を行っている、E.U. ジャパンフェスト日本委員会から初代藩主・松原治美さんに救援物資の要請があり、同藩で検討して物資の調達にあたりました。
市や曾於地区商工会女性部からも物資提供を受けて揃えたマスクや粉ミルク、医薬品などの救援物資は、同委員会を通じて、福島県と新潟県へと送りだされました。



被災地へ車両提供



鹿児島県環境整備事業協同組合（鳥越澄夫理事長）から、被災地へバキュームカーやパッカー車（ごみ収集車）12台の提供があり、3月24日、志布志港から現地へと出発しました。
被災地では津波の被害により、トイレの汲み取りやごみの回収に使用する車両の数が著しく不足しています。
今回の提供について、市内に事業所を持ち、4台の車両を提供した大隅衛生企業有限会社の梅井敬親代表取締役は、「仕事をしたくても車がなければできない辛さは、同業者として痛いほど分かる。車両を利用してもらえることで、少しでも力になりたい」と語りました。

広がる「志」援の輪

市内各地で募金や義援金の寄附など、支援の輪が広がっています。
3月16日に有明農村環境改善センターで行われた「桂竹丸・桂平治二人会 志布志寄席」の会場で、募金箱を設置して義援金を募りました（写真①）。また、有明中学校では生徒と先生が話し合い、3月23日と24日、学校周辺で全校生徒による募金活動を行いました（②）。
このほか、研修や会合を中止し、その費用を義援金として寄附するなど、次々と義援金が寄せられています。市役所で預かった義援金は、社会福祉協議会を通じて、被災地へと届けられます。（③志布志町消防後援会連絡協議会、④天神自治会、⑤中大性院自治会、来庁し預けられた方のみ紹介しています）
温かいご支援、ありがとうございます！！



総務省統計局では、さまざまな統計調査を定期的に行っています。

統計調査

日常のひとコマに、役立ちます。



- 労働力調査
- 家計調査
- 小売物価統計調査
- 個人企業経済調査

雇用や失業の実態を調べ、「完全失業率」などを明らかにします。毎月実施

世帯の家計収支を調べ、生活に結びつく景気対策などに役立ちます。毎月実施

商品の価格及びサービスの料金を調べ、「消費者物価指数」などを算出します。毎月実施

個人経営の事業所の経営実態を調べ、中小企業の振興対策などに役立ちます。毎年複数回実施

皆さんの個人情報、厳重に保護されます。
 調査員には「調査員証」が交付されています。
 統計調査を装った「かたり調査」にご注意ください。

ここに掲げる都道府県単位の調査のほか、月々の家計消費やサービス産業の動向を明らかにするため、「家計消費状況調査」、「サービス産業動向調査」を民間事業者に委託して実施しています。

総務省統計局・都道府県 <http://www.stat.go.jp/>

地域情報通信基盤整備推進事業 工期延長について

同事業の工事については、当初想定していなかった工事の遅れなどの理由から、工期が延長されることとなりました。従いまして、4月以降も引き続き同事業の工事が行われることとなり、行政告知放送、ケーブルテレビやインターネットの各種サービスは7月より開始される予定ですので、市民の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。このことに関する詳細につきましては、下記までお問い合わせいただくか、別途チラシ等でもお知らせをいたします。

■問い合わせ先 情報管理課地域情報係 Tel 474 - 1111 (内線 322、323)

全国瞬時警報システム J-ALERT

皆様の「安全・安心」を守ります!!

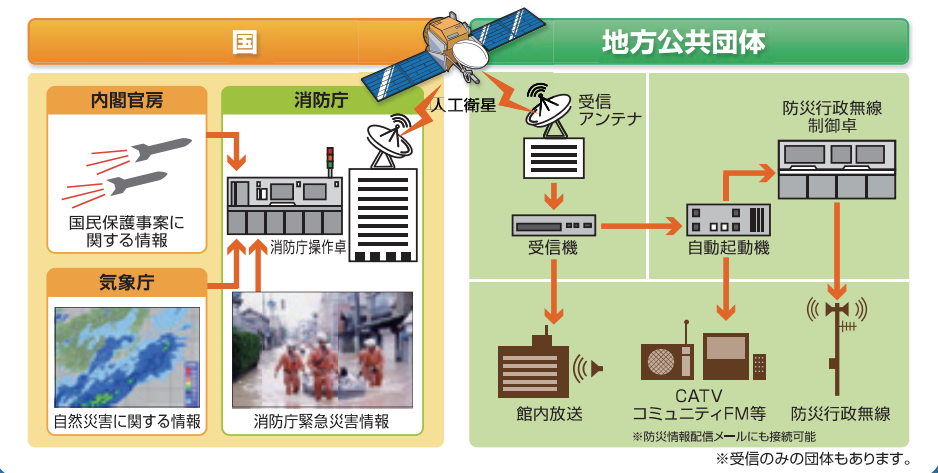
ジェイ・アラート

このマークは、国民の保護のための措置を行う人や車両などを識別するための国際的な特殊標章です。

FDMA 総務省消防庁
住民とともに Fire and Disaster Management Agency

全国瞬時警報システム(J-ALERT)とは?

津波警報や緊急地震速報、弾道ミサイル情報といった対処に時間的余裕のない事態が発生した場合に、人工衛星を用いて情報を送信し、市区町村の防災行政無線等を自動起動することにより、国から住民まで緊急情報を直接そして瞬時に伝達する世界でも画期的なシステムです。平成18年度から運用を開始し、全国市区町村の18.9%(平成22年1月1日現在)で整備されていますが、平成22年度中には、状況に応じた多様な音声を放送できるなど、システム機能の向上を図り、全国の都道府県・市区町村に一律整備されます。



- ジェイ・アラート J-ALERT のメリット**
- メリット①** 瞬時に情報を伝達できる。(受信機まで1~2秒 放送開始まで平均10秒)
 - メリット②** テレビやラジオをつけていなくても防災行政無線等を通じて伝達される。
 - メリット③** 人手を介さずに状況に応じた多様な音声を放送できる。

どこから放送が流れるの?

- 防災行政無線・コミュニティFM
 - CATV・MCA無線等
 - ※各市町村により異なります。
-

警報が出たら?

- テレビやラジオをつけて下さい。
 - 地震の場合は、周囲の状況に応じて、あわてず、まず身の安全を確保して下さい。
 - 指示に従い、屋内への避難、近隣の避難所施設等への避難をして下さい。
 - 避難先、避難方法、携行品や戸締まりの確認をして下さい。
-

国民保護については、国民保護ポータルサイト(<http://www.kokuminhogo.go.jp/>)又は消防庁ホームページ(<http://www.fdma.go.jp/>)でご確認いただけます。なお、有事情報に関する警報音は、国民保護ポータルサイト(PC)で聞くことができます。

国民保護ポータルサイトのモバイル版はこちらでご確認下さい。

ジェイ・アラート J-ALERTによって伝達される情報

有事情報に関する情報

- 弾道ミサイル情報
- 航空攻撃情報
- ゲリラ・特殊部隊攻撃情報
- 大規模テロ情報

自然災害に関する情報

- 津波警報(オオツナミ)
- 津波警報(ツナミ)
- 津波注意報
- 緊急地震速報
- 東海地震予知情報
- 東海地震注意情報
- 東海地震観測情報
- 震度速報
- 震源・震度に関する情報
- 噴火警報
- 噴火予報
- 火口周辺警報
- 気象警報
- 気象注意報
- 指定河川洪水予報*
- 土砂災害警戒情報*
- 記録的短時間大雨情報**
- 竜巻注意情報**
- ※22年度中から送信開始予定

放送例

弾道ミサイル情報

Ⓜ) 警報音: ブーム (14秒)

ミサイル発射情報。ミサイル発射情報。当地域に着弾する可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけて下さい。

津波警報(オオツナミ)

Ⓜ) 警報音: ウー・ウー

大津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難して下さい。

緊急地震速報

Ⓜ) 警報音: ビロン ボローン / ビロン ボローン

緊急地震速報。大地震です。大地震です。

※地域に必要な情報を整理してお知らせしますので、全ての情報が公表されるわけではありません。

ありがとう

八野小学校

八野小学校 校歌

一 見よ 黎明の 空晴れて
 秀麗山河 笑むところ
 笠祇の宮居 仰ぎみつ
 自然の霊気 身にぞうけ
 清き心を 培いし
 その名もゆかし 八野校

二 勤めて 睦ぶ 誠をば
 命と永遠に かざしつ
 旭日高く うとうとき
 平和の歓喜 郷に満ち
 谷の流れよ かしか鳴く
 栄光つきぬ 我等かな

2010 八野小

3月20日、多くの人に借られながら、志布志市立八野小学校の閉校式が行われ、その長い歴史に幕を下ろしました。明治7年に設立、明治9年に鹿児島県に編入後、上出水簡易科分校、八野尋常小学校と名前を変えながら、昭和22年に現在の名称に改めて今日に至るまで、136年という時間を紡いできた八野小学校。これまでに1300人あまりの卒業生を送り出し、最も児童数が多かった昭和36年には、179人が同じ学び舎で過ごすなど活気に溢れていました。

しかし、近年の少子高齢化によりその数は減少。平成15年からは特認校制度を活用して市内から児童を募り、学校の存続に努めてきましたが、平成22年度の入学時点で児童数10人に対して校区出身者1人という現状と、今後の入学児童数の推移を踏まえて、子どもの教育環境を第一に考えて欲しいという地域からの要望もあり、協議の結果、「閉校」という苦渋の決断に至りました。

閉校が決まってからの八野小学校の皆さんは、その1日1日が最後であるかのように、一つ一つの出来事を噛みしめるように、飛びきりの笑顔で学校生活を楽しんできました。

そして迎えた、閉校の日。

閉校式に先立って行われた卒業式では、八野小学校最後の卒業生である興太さん、公忠さん、大翔さんが堂々と入場、喜八郎校長から卒業証書を手渡され、「母校がなくなるのは寂しいけれど、感謝の

気持ちを忘れずに、3人が元気で過ごす事で、八野の名が語り継がれて行きます」と声をかけられました。

また、卒業生と在校生による別れの言葉の呼びかけに続いて贈られた両親への感謝のメッセージは、感極まって涙する場面もあり、永い歴史を締めくくるのにふさわしい、深い感動に包まれた卒業式となりました。

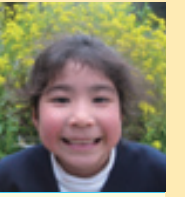
閉校式には、卒業生や歴代職員の方々が、県内外から約300人が出席。平成9年度から11年度まで校長を務めた多田一行さんは、「当時は凶工に力を入れていて、絵でたくさんのお金をもらい、全校朝礼で賞状を渡すのが恒例行事のようだった。閉校になるとは思わなかったし、本当に寂しい」と語りました。

また、大阪在住の卒業生、安楽由美さんは、「招待状で八野小の閉校を知り驚いた。先生の家に泊まりに行って遊んだり、英語を教えてもらったことが一番の思い出です」と当時を振り返ります。

肅々と進められる式典の中で、最後の在校生の手で校旗が納められ、出席者全員で校歌を斉唱。閉校記念碑の除幕が行われた後は「八野小学校の思い出を語る会」があり、ハーモニカ演奏や児童の発表などが会場を盛り上げる中、出席した皆さんは旧友や恩師との再会を喜び、当時の思い出を振り返りながら、八野小学校との別れを惜しみました。



心の故郷 八野小学校



1年生 希望さん
わたしは、八野が大すきです。だから、いまでも、もつこの八野小にいたいんです。いろんなたいけんをみんなとできたので、たのしかったです。ありがとうございます。八野小。



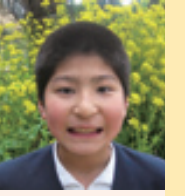
2年生 裕生さん
ぼくは、八野小にきてみんなとであえてよかったです。八野小は、百三十六年のでんとうをもつていて、すごいと思いました。そんな八野小に一年間いることができてよかったです。



3年生 将兼さん
ぼくが、一番心のこつたのは、運動会です。リレーの時、勝つたのがうれしかったです。一つ一つの思い出をありがとうございます。



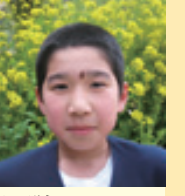
3年生 千尋さん
一年間で、遠足や運動会、もちつきなどたくさん体験ができて、とても楽しかったです。へい校はかなしいけれど、八野小ですごした一年は、大切な宝物です。



4年生 聖さん
八野小に転入するのは、どきどきが声をかけてくれたので、すぐになれました。別々の学校に行っても、友達でいたいです。



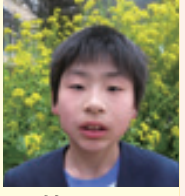
4年生 はづきさん
わたしは、八野小に来て、いろいろな友達と仲よくなれたことがよかったです。三月には、おわかれするのでとても悲しいけれど、八野小での思い出をわすれずにがんばります。



5年生 豊さん
田うえ、稲かり、脱こく、初めてだらけの自然体験は、ぼくの心も体も大きくしてくれました。八野小学校で過ごしたこの一年間は、ずっと、ずっと忘れません。



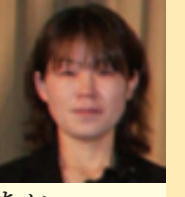
6年生 奨太さん
一人の八野っ子として、みんなをまとめてみようがんばった最後の運動会は、夢もり上がりしました。八野小での数々の思い出を胸に、中学校へ進みます。



6年生 公崇さん
五年間、八野小学校に通うことができてとてもよかったです。友達や先生と仲良くできたこと、いろいろやった体験活動、ぼくはぜったい忘れません。ありがとうございます。八野小学校。



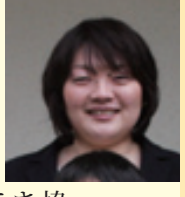
6年生 大翔さん
八野小での思い出は、様々な体験活動ができたことです。中でも一番心に残っていることは、米作りです。協力してくださった地域の方々に感謝しています。ありがとうございます。八野小学校。



1・2年生担任 恵美子さん
「心が一つ」ということを肌で感じた数か月。閉校式を迎えるにあたり、みんなの気持ちが一つとなり、心に残る閉校式を終えることができました。閉校という寂しさはありますが、この自然豊かな八野で過ごした日々を、いつまでも忘れることはありません。ありがとうございます。八野の自然、そして八野の温かい日々。



3・4年生担任 誌織さん
春は満開の桜、秋は銀杏、そして校庭と響き渡る子どもたちの声。八野小のこの美しい景色が大好きでした。4年半という歳月中で、素晴らしい自然と明るい子どもたち、保護者、校区の方々、多くの先生方と過ごした日々は、私にとって一生忘れることのできない宝物です。ありがとうございます。八野小学校。



5・6年生担任 さゆりさん
米づくり体験にご協力くださった北村さん、しめ縄づくりで昔ながらの知恵を教えてくださった千歳会の方々、運動会を仮装で盛り上げてくださった婦人会の方々、猛暑の中汗だくで作業をしてくださった校区の方々、たくさんの方々に支えられて10名の子どもたちと過ごしたこの1年は、最高の宝物です。ありがとうございます。八野小。



養護助手 桂子さん
閉校式を終え4月。校庭から、子どもたちの声が聞こえてこなくなる寂しさ。それを思うと、ただ、ため息ばかりの日々。でも、八野には鳥のさえずりが聞こえ、あたたかな春の匂いがする。そんな中、溢れ出る言葉は「ありがとう八野小学校」「ありがとう八野の大自然」。感謝の気持ちでいっぱいです。



司書補 愛子さん
何もかもが最後で1つ1つの行事が終わる度、寂しさを感じた1年でした。この校庭や校舎から子ども達の声が消えてしまうのは本当に寂しく悲しい事ですが、136年という長い歴史の最後に携わることができて、大変光栄に思います。八野小学校、皆さんの思い出をありがとうございます。



学校助手 ミネ子さん
平成23年3月20日。決して忘れられない、大切な日。136年という伝統と歴史ある八野小学校最後の日。濃い緑の山々、鳥のさえずり、学校のシンボルでもある大きな銀杏の木。そして校舎に響く子ども達の元気な笑い声。そのすべてが宝物になった日。もう一つの母校、八野小学校に心から感謝を。



特別支援員 鉄也さん
八野小学校は、私にとって安らぎの場所です。八野の自然や地域の方々から恵まれて、また一段と自分自身も成長できたと感じています。感謝感謝です。八野に八野小学校がなくなることは、八野小生がいなくなることは非常に寂しいことですが、次のステップということで、私も何らかの協力をさせていただきます。関わっていききたいです。



教頭 正文さん
いよいよ八野小学校が閉校となる日。136年の長い歴史に幕を下ろします。学校から子ども達の歓声がなくなり、大自然の静けさが学校を覆い尽くす。あの日は遠い昔。しかし、人々の胸には、きっと八野小学校の輝かしい思い出が焼き付いています。永遠なれ八野小学校。ありがとうございます。八野小学校。



PTA会長 忍さん
平成23年3月20日に、八野小学校では創立136年の歴史の最後を飾る第101回卒業式が行われ、3名の卒業生が巣立ちました。その後11時から多数の来賓の方々をお迎えし、閉校記念行事を行いました。閉校記念式典には、約300人が参列し、記念碑の除幕式では、合図とともに宙を舞う風船が式典に花を添え、記念碑に刻まれた「とこしへに 高く飛び立て 八野の空に」の句に、閉校後の八野に明るい未来を呼び起こすような雰囲気と拍手に包まれました。また、「八野小の思い出を語る会」では、これまでお世話になった八野小の先生方や卒業生、特認校生の保護者らが、思い出話に花を咲かせ、余興も充実し、このように盛大に136年の歴史の幕を下ろすことができました。嬉しく思います。八野校区には、まだ再生という大きな課題が残っています。これからも皆様方のご協力をお願いします。



校長 喜八郎さん
「ここに八野小学校の閉校を宣言いたします。」この瞬間、136年間の歴史に幕が下ろされました。私たちの八野小学校は、明治7年に開校以来、先輩達が築いてきた伝統を受け継ぎながら、先き歴史を刻んできました。特に昭和4年、現在の場所に校舎が落成してから、校庭の片隅にたつていて銀杏の木が、80年にわたり子ども達を見守ってきました。春は新芽で子ども達をむかえ、夏は葉を茂らせ日差しから子ども達を守り、秋は黄金色に輝き、冬は校庭を葉っぱのじゅうたんで敷き詰めながら、子ども達にすばらしい遊び場を提供してきました。かつては、179名の子ども達が、所狭しと校庭を走り回ったり、夏祭りで遅くまで人々が歌を歌い、踊りを踊ったりと賑やかな時代もありました。今でこそ児童は少なくなりましたが、それでも子ども達には元気がいっぱい校庭を走り回り、銀杏の木も楽しそうでした。しかし、最後の卒業生を送り出し、閉校となった八野小は、校庭から子ども達の姿、そしてそれまで響き渡っていた声が聞こえなくなり、銀杏の木も寂しそうです。これからは、誰もいない学校跡に一人ぼつんと立って、私たちが過ごした八野小を見守ってくれることでしょうか。新たな施設利用が決まるその日まで。



閉校実行委員長 力さん
私の母校であり、私の子ども達の母校でもある八野小学校が、ついに閉校を迎えました。千歳会の一員として、しめ縄づくりや鰻の放流などで学校の子ども達と接する機会が増えるにつれ、「我が孫」のように思え、元気をいただいたことができました。そんな子ども達に会えなくなることも、様々なことにご協力いただいた先生方がいなくなることも、寂しくもあり、不安でもあります。しかし、これもこの八野が未来にはばたくための一歩であると信じて、今後も八野の発展のために、微力ながら貢献していきたいと存じます。

春の訪れと共に
子ども達の笑顔も
息吹も消えゆくけれど



春



夏



八野小学校最後の一年



共に学び
喜びを分かちあつた
みんなの集う場所は一つ...



そして...



ありがとう...



秋

秋

より良い学校教育環境の創造を目指して 学校規模適正化の基本方針を策定

志布志市教育委員会では、平成18年度に「志布志市立学校の規模・配置の在り方検討委員会」を設置し、学校の適正規模の在り方や教育効果、将来を見据えた学校の見直しなどを含め、幅広い観点で協議・検討を行った結果、平成20年1月に「本市における学校の規模・配置は、現在のままでは教育水準の維持及び健全な学校教育等に支障をきたすおそれがあることから、今後統廃合を含め適正な規模・配置について検討すべきである。」との中間報告を行い、更に平成22年2月に「本市における少子化の進捗と、小中学校の現



状に鑑み、適正規模の学校数の確保に部活動の充実、友人との豊かな交流など、教育環境の整備が必要であることから、現在の「志布志市立学校の規模・配置の在り方検討委員会」発展的に解消し、統廃合を含めより具体的に協議する場を設置すべきである。」との決論に達し、その旨を学校設置者である市長に報告しました。

このことを踏まえ、平成22年度に「志布志市立学校規模適正化推進委員会」を設置し、学校の統廃合に係る調査研究、検討を行い、本年2月に学校規模の適正化を図るための基本方針について検討結果の提言を受け、市教育委員会では、その案について審議し、「学校規模適正化の基本方針」として策定しました。

1 学校再編の基本的な考え方

学校教育は集団で行うことを基本としており、学校全体の児童生徒数の減少は、教育条件、教育環境、学校運営等に様々な影響を及ぼしています。特に農村部にある小・中学校においては、児童生徒数の減少が著しいため、合同学習や合同遠足、交流学習により教育活動の充実を図っています。また、複式学級のある学校へ補助教員を配置し、学校規模の大小により教育条件や

教育環境に不均衡が生じないよう努めています。それには限界があることも事実です。本市における少子化の進捗と小・中学校の現状に鑑み、友人との豊かな交流、教科担任の確保、部活動の充実などのために適正規模の学校数の確保に努めなければなりません。

学校の再編等は、「学校の統廃合」、「通学区の見直し」等の視点から、児童生徒数の推移、地域の事情、歴史的な経緯、地理的環境、統廃合の効果及び国や県の動向等を勘案しながら、中長期的な見通しに立って進めなければなりません。

平成20年度に小・中学校・幼稚園・保育園（所）の保護者等を対象に行った「望ましい学校づくりに関するアンケート」結果によると、本市としての望ましい学校規模は次のとおり、

- ① 1学年あたりの学級数は、小・中学校ともにクラス替えが可能な2学級以上
 - ② 1学級あたりの人数は、小学校は20人程度、中学校は30人程度です。
- しかしながら、本市の地理的条件や通学時間、中学校区との関連等を考慮し、本市が目指す現実的な学校規模の標準として次のように設定します。
- ① 小学校は複式学級を解消する1学年10人以上（全校で6学級以上）
 - ② 中学校はクラス替えが可能な1学年2学級以上（全校で6学級以上）

また、学校再編を計画するにあたっては、次の点も考慮するものとし、

- ① 小学校は、生活・地域に密着した学習・指導を通じて全人格的な成長を図るため、通学負担等も考慮しつつ、集団教育が生かされるようにすること。
- ② 中学校は、教科担任制であり、学力の維持向上のため、教科毎に専門教員を可能な限り確保できるよう、一定規模の生徒数を確保し、あわせて部活動の充実と友人との豊かな交流、社会性の育成を図るようすること。

したがって、学校再編に当たっては、本市が目指す現実的な学校規模の標準に少しでも近づけるため、次のように進めます。

- ① 中学校においては、免許教科外教科担任の解消と学習集団の弾力的な編制、部活動の充実等のために再編を推進します。
- ② 小学校においては、中学校再編の状況を踏まえて検討します。

なお、学校の再編等は、保護者や地域住民の理解を得ながら可能な限り早期に実施できるよう進めるものとします。

また、閉校後の施設の活用や管理の在り方等については、地域の活性化に生かされるよう地域住民の要望等を聴取しながら協議して進めるものとし、

2 通学の安全確保



学校教育において通学の安全確保は最大限配慮しなければならないことか

ら、学校再編等によって児童生徒及び保護者に過重な負担をかけることがないように、通学の安全が確保できる適切な方法を検討します。

3 今後の進め方

教育委員会としましては、平成23年度中に、この基本方針に基づき、市内7中学校を対象とした学校再編の具体的な計画を策定することとしています。その後、学校再編の対象となる地域を、概ね中学校区単位で地区説明会を開催し、保護者や地域の方々の理解を得ながら、学校再編の具体的な協議を進めていきたいと考えています。

志布志市立学校の規模・配置の在り方検討委員会の経緯

- 平成19年2月23日 平成18年度 第1回検討委員会
- 平成19年6月25日 平成19年度 第1回検討委員会
- 平成19年10月2日 平成19年度 第2回検討委員会
錦江町教育委員会研修視察（4中学校を1中学校に統合）
- 平成20年1月22日 平成19年度 第3回検討委員会
市内小学校の視察・小規模校の現状把握
- 平成20年1月29日 市長に中間報告
- 平成20年6月26日 平成20年度 第1回検討委員会
- 平成20年8月28日 平成20年度 第2回検討委員会
班別検討会－アンケートの検討
- 平成20年11月4日 平成20年度 第3回検討委員会
班別検討会－アンケートの検討
- 平成20年11月27日 平成20年度 第4回検討委員会
市内小・中学校の視察
- アンケート調査の実施
小学校・中学校、幼稚園、保育園の保護者及び各集落の行政事務連絡員、合計3,467人にアンケート調査を依頼し、2,114人、約61.0%の回答があった。
- 平成21年2月26日 平成20年度 第5回検討委員会
班別検討会：アンケート調査結果の検討
- 平成21年7月15日 平成21年度 第1回検討委員会
班別検討会：アンケート調査結果の検討
- 平成21年11月17日 平成21年度 第2回検討委員会
垂水市教育委員会研修視察（4中学校を1中学校に統合）
- 平成22年1月19日 平成21年度 第3回検討委員会
垂水市先進地研修報告・望ましい学校づくりに関するアンケート結果報告
- 平成22年2月15日 平成21年度 第4回検討委員会
市長へ検討結果の最終報告

志布志市立学校規模適正化推進委員会の経緯

- 平成22年7月21日 平成22年度 第1回会議
- 平成22年10月22日 平成22年度 第2回会議
薩摩川内市教育委員会研修視察（平成22年度に学校再編基本方針策定）
- 平成22年11月26日 平成22年度 第3回会議
薩摩川内市研修報告・学校規模適正化の基本方針案協議
- 平成23年1月21日 平成22年度 第4回会議
学校規模適正化の基本方針案協議
- 平成23年2月17日 平成22年度 第5回会議
学校規模適正化の基本方針案を決定し、市教育委員会へ報告



(写真) 薩摩川内市での研修視察の様子

文化会館・開館35周年記念文化講演会 H23年度自主文化事業

戦場の現場から祈りを捧ぐ
～命の大切さ 互いを愛し、敬いあうこと～

講師 戦場カメラマン ジャーナリスト **渡部陽一** 氏

11月8/6(土) 志布志市文化会館
18:30開場 19:00開演

5/14(土) 全席指定(税込み) ¥1,000
発売予定 託児所完備・未就学児入場不可

問い合わせ先 志布志市文化会館 472-3050

文化会館・開館35周年記念 平成23年度自主文化事業

祝!スタ☆レビ30周年
STAR DUST REVUE 30th Anniversary Tour
[30年30曲(リクエスト付)]

チケット発売 4/16(土) 10:00～

11月6/25(土) 志布志市文化会館 17:30開場 18:00開演
全席指定(税込み) ¥6,000 託児所完備

チケット販売所 志布志市文化会館・志布志市役所本庁売店・やっつくふれあいセンター(俣島津・三味堂商事・サンポートしづしアピア・リナシティ鹿屋) チケットぴあ・ファミリーマート/イープラス・ローソン

問い合わせ先 志布志市文化会館 472-3050

※今月号から掲載予定の志エッセイコンテスト入選作品の紹介は、5月号からの連載に変更いたします。ご了承ください。

春を告げる松山のぞ祭り
泰野の早鈴神社で2月20日、「だご祭り」が行われました。
だご祭りは、五穀豊穡、無病息災を祈る神社の春の祈年祭で、100年以上続いている伝統行事です。松山に春を告げる祭りとして、この時期には新橋の松山神社、尾野見の霧島神社でも同様に行われています。
米粉でできた団子を、稲穂に見立てて削った竹串に刺して作られただご花は、定番の紅白に加えて、特産のメロンを表す緑やタバコの黄色など色（つ）を鮮やかに彩りました。
また、奉納された7本のだご花は、祭りの後に集落に持ち帰り、1年の家内安全を祈るために各家庭に配られました。



色鮮やかなだご花が奉納されました



第2回田之浦校区文化祭
2月27日、田之浦小学校で第2回田之浦校区文化祭が開催されました。子どもたちや校区の皆さんの日頃の練習の成果を地元の人たちに披露し、地域活性化と学校存続の願いを込めて、昨年が始まった同文化祭。18人の児童が合唱や、暗唱、子ども神楽や全校劇「田之浦寺の物語」を発表し、地域の皆さんが伝統芸能「棒踊り」や三味線演奏、舞踊を披露するなど、会場は熱気に包まれました。
また、同校職員で作詞作曲した「田之浦音頭」では、児童の合唱に合わせて長寿会の皆さんが踊るなど、地域一丸となって盛り上げました。

「田之浦音頭」に合わせて踊る皆さん

2月20日から3月6日の間、金剛寺納骨堂「櫻雲堂」で第2回志布志のひな人形展が開催されました。これは、志布志観光ガイドが金剛寺の協力を得て開催したもので、昨年に引き続き2回目となります。
市内から募り、展示された人形の数約100体。「薩摩糸ひな」、75年前の「御殿雛」といった色形様々なひな人形や、絵巻物が展示されるなど、期間中、市内外から来場した約900人の目を惹きました。
同ガイドの川崎恵夫さんは、「市内にはまだまだ古い人形があると聞いている。さらにご参加いただきたい」と語りました。



昨年を上回る来場者で賑わいました



ロボットの説明を真剣に聞く皆さん

ロボットの魅力に興味津々!!
昨年11月に開催された、全国高等専門学校ロボットコンテスト2010（通称ロボコン）で優勝した、鹿児島高等専門学校のメカトロニクス研究部員の皆さんとロボット公演を行いました。
子ども達に科学や物づくりの楽しさを知ってもらうために企画された同公演は、全国優勝を成し遂げたロボット「Rose Road」のデモンストレーションや、ミニロボットの操縦体験が行われ、子どもたちは、次々と質問しながら、間近で見るとロボットの迫力ある動きを、驚きと興味の眼差しで見つめていました。

ポートマラソン大会



日頃の練習の成果を発揮した出場選手の皆さん

潮風を受けて健脚を競う
3月6日、心地よい春の風と志布志の潮風を身体いっぱいを受けて走る、第6回しづしポートマラソン大会が志布志運動公園陸上競技場を中心に開催されました。
当日は時折雨が降る中、遠くは千葉県をはじめ、市内外から908人の参加者がハーフマラソン、10キロ、5キロ、3キロ、ファミリーコースを楽しみました。
参加者最高齢86歳の宮内義光さんによる選手宣誓で幕を開けた同大会は、車いすや目の不自由な選手をはじめ、幅広い年齢の方が自分の体力に合わせて、志布志の景色を楽しみながら走っていました。
また、大会前日には国土交通省九州地方整備局志布志港湾事務所、五洋建設(株)九州支店、東亜建設工業(株)九州支店、(株)長野組、(株)古木建設の皆さんがボランティアで道路清掃を行ったのはじめ、志布志警察署、南部消防署、交通安全協会、地域女性連絡協議会、体育協会、スポーツ少年団など、多くの方が大会の運営に携わり、選手のサポートを行いました。



ご協力ありがとうございました!

部門	氏名	所属	タイム
3Km 小学生男子	瀧ヶ平 隼輔	霧島市	10' 59
3Km 小学生女子	荒武 志織	柳迫小学校	10' 59
3Km 中学生男子	永山 博基	栗野中学校	9' 28
3Km 中学生女子	永田 蓮	野里陸上クラブ	10' 42
3Km 29歳以下男子	村山 武道	尚志館高等学校	10' 10
3Km 29歳以下女子	木迫 未来	尚志館高等学校	11' 13
3Km 39歳以下男子	石走 友道	愛生会あいのさと	13' 26
3Km 39歳以下女子	山口 亜紀子	じゅんじゅん	14' 00
3Km 40歳代男子	有村 憲治	有村歯科	10' 13
3Km 40歳代女子	吉原 美智代	鹿屋市	17' 25
3Km 50歳代男子	志水 幸一	小林ランニング	10' 58
3Km 50歳代女子	村田 有子	チーム鈴蘭	14' 16
3Km 60歳代男子	中原 信一	大浦ランナーズ	12' 33
3Km 60歳代女子	原口 芳子	アレスト玉名	15' 34
3Km 70歳代男子	松山 一成	オートピア21	13' 34
3Km 70歳代女子	篠田 信子	始良市	17' 14
5Km 中学生男子	野村 峻哉	有明中学校	15' 26
5Km 中学生女子	山下 今日子	ランクラ内之浦	23' 08
5Km 29歳以下男子	三島 顕祐	尚志館高等学校	16' 12
5Km 29歳以下女子	岩元 麻衣	有明高等学校	23' 47
5Km 30歳代男子	蒲生 英樹	都城市役所	17' 11
5Km 30歳代女子	新地 さゆり	福岡県	27' 58
5Km 40歳代男子	坂元 宏康	ソディックFT	18' 58
5Km 40歳代女子	吉原 成子	ブラインド	25' 17
5Km 50歳代男子	本坊 佳満	津貫走遊会	17' 45
5Km 50歳代女子	本村 和子	霧島市	33' 11
5Km 60歳代男子	池田 満	湧水町	20' 13
5Km 60歳代女子	松永 啓子	鹿児島市	23' 41
5Km 70歳代男子	春菫 清文	鹿屋市	20' 49

部門	氏名	所属	タイム
10Km 29歳以下男子	梶島 賢郎	霧島市	32' 50
10Km 29歳以下女子	崎浜 絵美	鹿屋体育大学	36' 00
10Km 30歳代男子	藤山 圭太	鹿児島市	36' 52
10Km 30歳代女子	函師 明子	志布志市	40' 28
10Km 40歳代男子	川野 真一	九州電力鹿屋営業所	38' 25
10Km 40歳代女子	永田はるよ	加治木工業高校	43' 52
10Km 50歳代男子	渡 正昭	鹿児島市	48' 28
10Km 50歳代女子	富奥 裕子	日置市	40' 08
10Km 60歳代男子	増田 三郎	志布志市	39' 46
10Km 60歳代女子	古谷 洋子	鹿児島市	55' 37
10Km 70歳代男子	横山 道男	宮崎県	51' 14
ハーフ 29歳以下男子	宮脇 悠伍	鹿屋体育大学	1:09' 33
ハーフ 29歳以下女子	山田 香奈恵	薩トラ	1:59' 38
ハーフ 30歳代男子	甲斐 美利	出水市	1:15' 38
ハーフ 30歳代女子	西 寿代	曾於市	1:37' 30
ハーフ 40歳代男子	戸田 創	菱刈章駄天	1:18' 20
ハーフ 40歳代女子	義永 祐子	鹿屋市	1:29' 03
ハーフ 50歳代男子	箱川 道彦	薩摩川内市	1:21' 32
ハーフ 50歳代女子	松元 博子	NIFS	1:45' 10
ハーフ 60歳代男子	瀬戸山 彰	鹿児島日産	1:33' 44
ハーフ 60歳代女子	玉川 マリ子	霧島市	2:22' 08
ハーフ 70歳以上男子	加世田 雅史	まいどペース	1:36' 06
ファミリー-1.2km	山口 芳純 F	じゅんじゅん	4' 42

この他、特別賞としてシルバー賞や遠来賞、ラッキー賞も贈られました。



お詫びと訂正：3月号で紹介しました市老人クラブ有明町支部の雑巾、タオル寄贈の記事は、志布志支部（平瀬敏行会長）の誤りでした。訂正しお詫び申し上げます。



知っていますか。
お父さんの志、お母さんの志、
こどもの志。
語り合ってみませんか。
～4月24日は志布志の日～



無人ヘリ競技大会開催

2月25日、志布志町帖に設けられた会場で、農業散布用無人ヘリコプターの飛行技術競技大会が開催されました。

この大会は同ヘリを使用する企業や農業公社などが、安全確認や技術向上を目的に行っているものです。県内外から参加した8団体は散布飛行を行い、その安定度や精度など、日頃の研鑽の成果を競いました。

市農業公社の事務局長は、「ヘリ防除は狭い場所での作業もあり事故など危険も伴うもので、昨年は国内で死亡事例も報告されている。順位はもちろんだが、安全運転を心がけて日頃の業務に望んで欲しい」と語りました。

水を使用して散布飛行を行う無人ヘリコプター

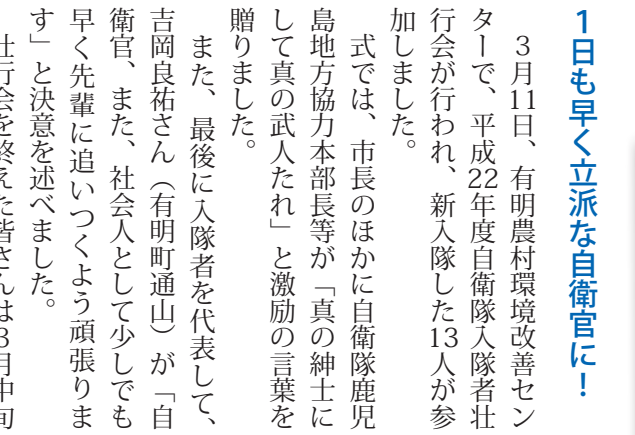


プロジェクト発表で全国2位!

第50回全国青年農業者会議が3月1日から3日まで東京都で開催され、九州・沖縄地区代表として出場した有明地区の窪田愛恵さんが、プロジェクト発表の部で第2位となる農林水産省経営局長賞に輝きました。

窪田さんは、「あなたの求めるナイスバディに!!」黒毛和牛子牛の飼料給与マニュアル実践による私の経営展開」と題し、これまで取り組んだ内容と成果や所属するかあちゃんべぶんこ会の活動内容についてユーモアを交えながら発表しました。受賞について、窪田さんは「今後地域のリーダーとなるよう頑張っていきたい」と語りました。

今後の益々のご活躍をご期待します



1日も早く立派な自衛官に!

3月11日、有明農村環境改善センターで、平成22年度自衛隊入隊者壮行会が行われ、新入隊した13人が参加しました。式では、市長のほか自衛隊鹿児島地方協力本部長等が「真の紳士にして真の武人たれ」と激励の言葉を贈りました。また、最後に入隊者を代表して、吉岡良祐さん(有明町通山)が「自衛官、また、社会人として少しでも早く先輩に追いつくよう頑張ります」と決意を述べました。



自衛官としての一步を踏み出す皆さん



はちの八野さんが八野小にやってきた!

インターネットで八野小学校の閉校を知り、プレゼントを贈るなど交流を深めていた大阪市在住の八野英雄さんが、3月9日、同校を初めて訪れ、児童の皆さんとの対面を果たしました。(市報3月号で紹介)

体育館で行われた歓迎の会で皆さんから拍手で迎えられた歓迎の会では、これまでのお礼として感謝の言葉や歌のプレゼントが贈られ、ポルトボールをしたり給食と一緒に食べるなど、交流を深めました。また、八野さんの講演も行われ、その中で「ありがとう」は、言葉は言うほど幸せになれる魔法の言葉。感謝の気持ちを忘れずに、夢を持って頑張ってください」と話しました。

閉校前に逢えて、皆さん大変喜んでいました!

非常炊出し研修

3月19日、有明開田の里公園にて、ジュニアリーダークラブが「非常炊出し」の研修を行いました。参加したクラブ員は、炊出し袋の扱いに戸惑いながらも、出来上がった炊出しの試食の際には味に満足した様子。「被災地に届けてあげたいね」という感想が聞かれました。また、午後からは、高校を卒業したクラブ員のお別れ会を行いました。



非常時少しでも力になれるように

おおすみの地域力表彰を受賞

県が大隅地域において地域力の向上に寄与し、地域の未来に貢献することが期待される個人・団体に贈る「おおすみの地域力表彰」を、本市の松木健二さんが受賞しました。松木さんは、長年に渡り青少年育成活動や市衛生自治会長としてゴミの減量化、再資源化の活動、市消防団副団長として地域の安心・安全など、多方面に渡り尽力されてきたことが高く評価され、表彰に至りました。

受賞について、「多くの皆さんの協力あってこそこの受賞。これを励みにこれからも頑張って活動していきたい」と喜びを語りました。



今回の受賞で、おおすみ活性化プランナーにも任命されました!

同音楽祭は、水俣病で被害を受けた人々や障害者への理解を深め、共に支え合い安心して暮らせる地域づくりを目指して開催されたもので、入選した詩に曲を付けた楽曲が披露されます。水上さんは、歌手として広く活動する一方で、23年間感情障害の治療を受けてきました。その経験から感じた想いと、障害者と健常者との相互理解と共生の必要性を綴った作品「絆のしくみ」に、水俣市の榎ノ木香雪さんが曲を付け、地元小学生の合唱が加わって発表されました。入選について、水上さんは「障害者と健常者は車の両輪のようなも



有意義な研修となりました

より良い教育環境のために

2月21日、西光保育園で、同保育園と原田小学校の合同研修会が行われました。

この合同研修は、入学前後の子ども達の様子についての情報交換と、今後の指導に役立てることを目的に、20年前から持ち回りで会場を設けながら行っています。

今回は同保育園の「あそび」についての研究保育を題材に、保育指導の様子を見学したあと、質疑や意見交換を行いました。

の、共生していくためにはそのバランスが大事です。震災もあり、絆が問われる中、歌を通じてその大切さをこれからも発信していきたい」と語りました。



入賞報告に来庁した水上さん

一冊の本があなたの人生を変える！ 本との出会いを求めて図書館へ行こう!!



休館日(本館及び各分館・移動図書館車の全てが休みに なります)
 ○かみふうせん(お話し会)14時～
 ○本館お話し会(読み聞かせ会)14時～

休館日カレンダー (本館)						
April 4月						
日	月	火	水	木	金	土
		12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
May 5月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

新刊案内

■「統べる島」
 池上 永一 著
 祭の島、竹富島では、女は踊り男は狂言を舞う。最南端の波照間島では、さらに南にあるという、伝説の楽園を目指す娘がいた…。八重山諸島の島々の物語。『asta*』連載を加筆修正して書籍化。

緑陰読書会

日時：5月1日(日) 午後2時～
 場所：図書館中庭
 内容：エフロンシアター 大型かみ芝居他

今月のテーマ図書
「社会人指南書」



今月のテーマ図書
「災害」



平成23年度移動図書館車(がんがらちゃん)巡回日程表

コース	巡回場所	巡回時間	曜日	4月	5月	6月	7月	8月	9月
A	田之浦小学校	13:00～13:45	第2・4金曜日	8・22日	13・27日	10・24日	8日		8・30日
B	田之浦中学校	13:10～13:50	第1・3木曜日	21日	19日	2・24日	7日		1・15日
C	出水中学校	13:10～13:50	第1・3火曜日	19日	17日	7・21日	5日		6・29日
D	ふれあい教室 森山小学校	12:00～12:20 13:10～13:50	第2・4水曜日	13・27日	11・25日	8・22日	13日		14・28日
E	山重小学校	13:10～13:50	第2・4木曜日	14・28日	12・24日	30日	14日		9・22日
F	潤ヶ野小学校	13:10～13:45	第2・4火曜日	12・26日	10・26日	28日	12日		13・27日
G	夏井集落 宝満住宅入口 一丁田集落	9:50～10:10 10:20～10:40 10:50～11:10	第2・4土曜日	9・23日	14・28日	11・25日	9・23日	6・27日	10・24日
H	緑ヶ浜団地前 海洋団地 関屋団地	10:00～10:30 10:40～11:00 11:05～11:15	第2・4日曜日	10・24日	8・22日	12・26日	10・24日	7・28日	11・25日
I	原田小学校	13:10～13:50	第1・3水曜日	20日	18日	1日	6日		7・21日
J	野神小学校(高) 野神小学校(低)	13:10～13:45	第1金曜日 第3金曜日		6・20日	3・17日	1・15日		2・16日

※巡回日程については、都合(悪天候等)により、中止または変更になることがあります。
 ※図書館利用者カードは、市立図書館(本館・分館)・移動図書館車で使用できます。
 ※図書の貸出しは、1人10冊までです。
 ※図書館(本館・分館)で借りた本も移動図書館車で返却できます。



4月23日は「子ども読書の日」

※子どもの感性をみがき、創造性を高め、読解力をはぐくむために本を読む習慣を身につけさせましょう!

おはなし会へ出かけよう!

有明分館	4月16日(土) 午前10時～
志布志分館	4月16日(土) 午前10時30分～
香月分館	4月23日(土) 午前10時30分～
安楽分館	4月9日(土) 午前10時30分～
本館	4月23日(土) 午後2時～
松山分館	4月23日(土) 午後2時～

新鮮朝市 & フキ☆フリーマーケット

毎月第3日曜日 JR志布志駅前ロータリーで開催!

主催 志布志駅前市場運営委員会

3月4日から7日の日程で、千葉県を中心に開催された第26回技能グランプリにおいて、県代表として出場した市内在住の佐藤隆洋さんが、第2位に入賞しました。
 同大会は、特級、一級および単一等級の技能士の技術向上と、技能尊重機運の醸成を目的に、中央職業能力開発協会と(財)全国技能士会連合会の共催で行われているものです。佐藤さんは建具の部で3度目の出場、2大会連続での2位入賞を果たしました。
 入賞について、佐藤さんは「建具の技術は奥が深い。さらに上を目指して頑張っていきたい」と語りまし



佐藤さん(中心)と大会で作成した屏風



これからの活躍に期待します!

2月28日、福岡県の小郡カンツリ倶楽部で開催された第6回九州小学生ゴルフ選手権大会で、志布志小学校6年生(当時)の中西絵里奈さんが、女子の部で2位入賞を果たしました。
 中西さんは、熊本県の大里桃子さんとともにスコア76をマーク。プレーオフにもつれ込み、その2ホール目で惜しくも敗れたものの、2位入賞という好成績を収めました。
 大会を振り返り、「プレーオフ2ホール目では、3打目をダフったり、パーパットを外すなど反省点が多くて悔しかった。次こそ優勝を狙います」と、リベンジを誓いました。



大人も子どもも楽しめる博物館でした



開設式に出席した崎田さんご家族

2月24日から27日の日程で、「博物館がやってきた!」が志布志市文化会館で開催され、期間中は大勢の来場者が詰めかけました。
 これは、県博物館が科学する心を育み、自然と共生する心を培うために、市教育委員会と共同で実施した事業で、昨年6月に口蹄疫の影響で中止されていたものです。
 期間中、館内では世界の昆虫や県内や市内の自然を題材にした標本やパネルなど、約5600点の展示や、科学の実験・体験コーナーが来場者を楽しませたほか、期間中に企画された自然観察会や星空観察会には、定員を超える応募があるなど、好評の内に幕を下ろしました。

3月23日、市立図書館の一角に、昨年1月に亡くなられた名誉市民、崎田三男さんの名前を冠した文庫が開設されました。
 崎田さんは永年にわたり、旧志布志町議会議員や議長を務めるなど、住民の福祉向上に尽力され、平成15年に名誉町民となりました。
 同文庫は、読書好きだった崎田さんの遺志により、「将来の志布志市を担う子どもたちに読書をおして立派な大人になってほしい」とご遺族からいただいた寄附により、201冊の本を購入して設立したものです。
 多彩な分野の本が取り揃えてあります。どうぞご利用ください。

崎田三男文庫開設

やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち

平成23年度一般会計当初予算は

183億円

(対前年度比 12.9%増)

平成23年度当初予算が、志布志市議会3月定例会で議決されました。

一般会計歳入歳出総額は、それぞれ183億円で、骨格予算であった前年度当初予算と比較して、12.9%の増、肉付け後（6月）の予算と比較して、2.7%の増となりました。

ここでは、新年度予算の特徴等について説明します。

はじめに

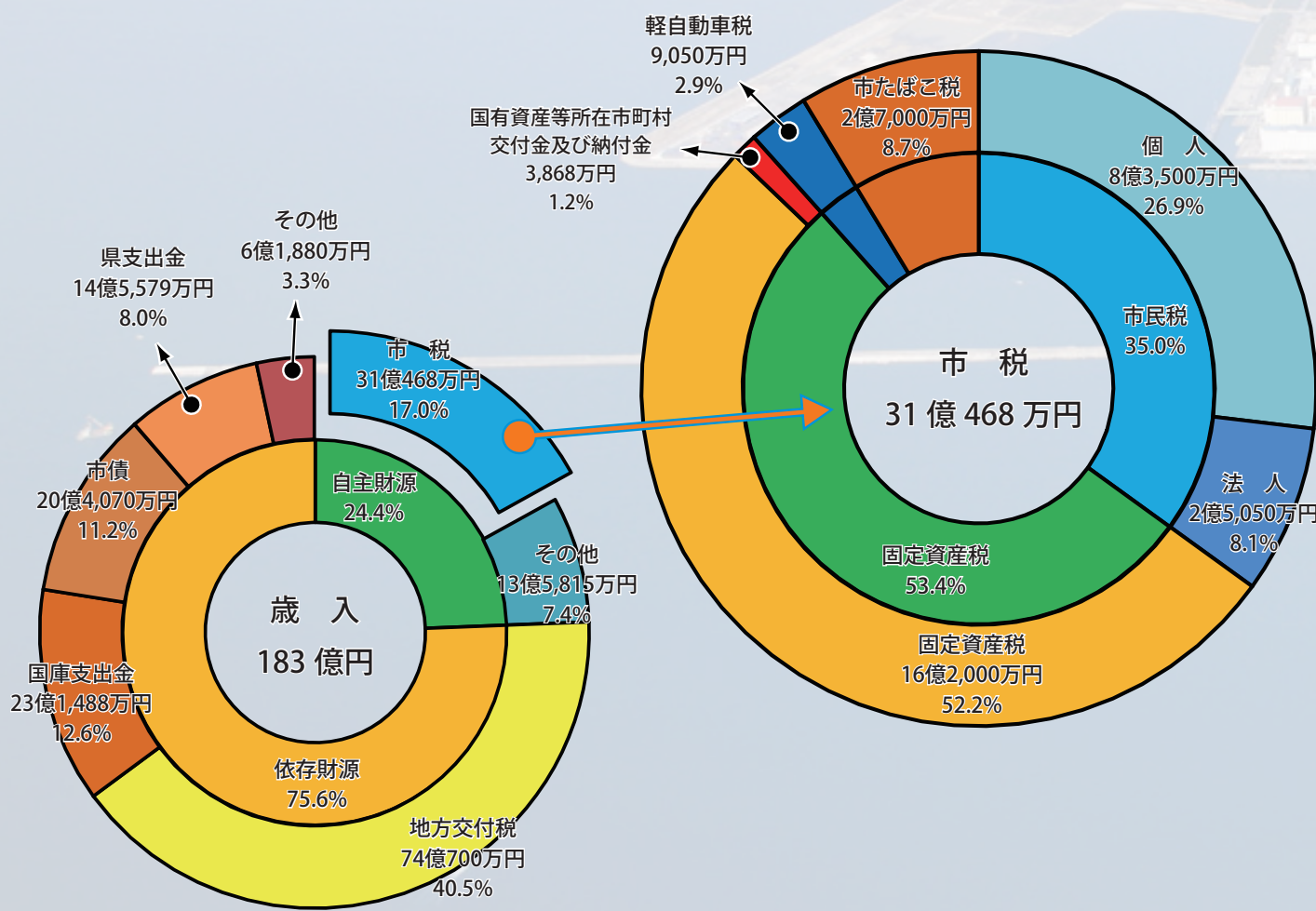
国においては、政権交代後、新政権がゼロから取り組む最初の本予算であり、「経済成長」「財政健全化」「社会保障改革」を一体的に実現し、「元氣な日本を復活させるための予算」としました。県においても「力みなぎる・かごしま」実現に向けた各種施策を展開するため、3年連続のプラス予算となりました。

本市においても、自主財源の根幹を成す市税は、平成22年度の実績見込み等を踏まえ対前年比3・3%の伸びとなっています。そのような中、平成23年度は『観光振興対策』『子育て支援対策』『緊急経済対策』に取り組む予算としました。

本市の将来像である、『やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち』の実現に向けて、『志のあふれるまち』をまちづくりの基本理念として、『共生・協働・自立の社会づくり』を更に推進するとともに、住民サービスを堅持しながら、持続可能な財政基盤の確立に努めてまいります。

■平成23年度当初予算主要事業

- 観光振興対策
 - ①観光行政の充実
 - ②観光施設の充実
 - ③観光入込客の増加
- 子育て支援対策
- 緊急経済対策
 - ①雇用の確保対策
 - ②公共事業の確保対策
 - ③消費の活性化策
 - ④利子補給対策



歳入		
自主財源	24	4%
依存財源	75	6%
市税は全体の	17	0%

左のグラフは、市に入ってくる「歳入」です。歳入の大部分は国及び県に頼る依存財源となっております。その中でも、市が一定水準の行政サービスを保つために交付される「地方交付税」が全体の40・5%を占めています。次に多いのが、市が自らの権限で収入する自主財源と呼ばれるもののうち、市民の皆さんから納めていただく「市税」が全体の17・0%を占めています。前年度より3・3%増の31億468万円を見込んでいます。続いて、特定の目的のために国から交付される「国庫支出金」が全体の12・6%を占めています。

次に多いのが、大きな事業をする際の財源不足を長期の借入れで補う「市債」（借入金）で、合併特例債をはじめ、事業の緊急度及び効果等を十分に考慮し有利なものを選んでいきます。

やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち

市民1人当たり市税負担額9万942円、支出額は53万6,044円

平成23年度一般会計当初予算を2月1日現在の市の住民基本台帳人口（34,139人）で、市民1人当たり換算してみます。

歳入のうち「市税」を市民1人当たり換算すると、90,942円の負担となります。





また、歳出については、市民1人当たり536,044円の支出となります。

市民1人当たりの税負担額と支出額とでは445,102円の差があります。この差額の大部分が「地方交付税」や国及び県からの支出金等で賄われることになります。

市民1人当たりへの支出額（目的別）536,044円 （主なものは、次のとおりです。）

民生費 179,194円 子どもや高齢者、障害者などへの福祉関係全般の事業に要する経費です。 	農林水産業費 49,933円 農業、畜産業、林業及び水産業等の振興のための事業に要する経費です。 	公債費 71,734円 市の借入金の返済に要する経費です。 	総務費 61,233円 職員管理、庁舎・財産管理、選挙、戸籍及び市税の賦課・徴収等行政運営全般に要する経費です。 
教育費 48,280円 学校、体育施設の整備や、教育、生涯学習、文化及びスポーツ等の振興のために要する経費です。 	土木費 50,276円 道路、橋、河川及び公園等住環境を整備するために要する経費です。 	衛生費 36,579円 保健衛生や環境等健康で衛生的な生活環境を送るために要する経費です。 	消防費 17,182円 火災や風水害等の災害から市民の生命と財産を守るために要する経費です。 

市民1人当たりの市税負担額 総額 90,942円

固定資産税 48,586円 土地、家屋及び償却資産の所有に係る税金です。 	市民税 31,796円 個人の前年の所得に係る税金及び法人の所得に係る法人税を基礎として係る税金です。 
軽自動車税 2,651円 原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車及び2輪の小型自動車に係る税金です。 	市たばこ税 7,909円 たばこ製造者、特定販売業者、卸販売業者が市内の小売販売業者に売り渡したたばこに係る税金です。 

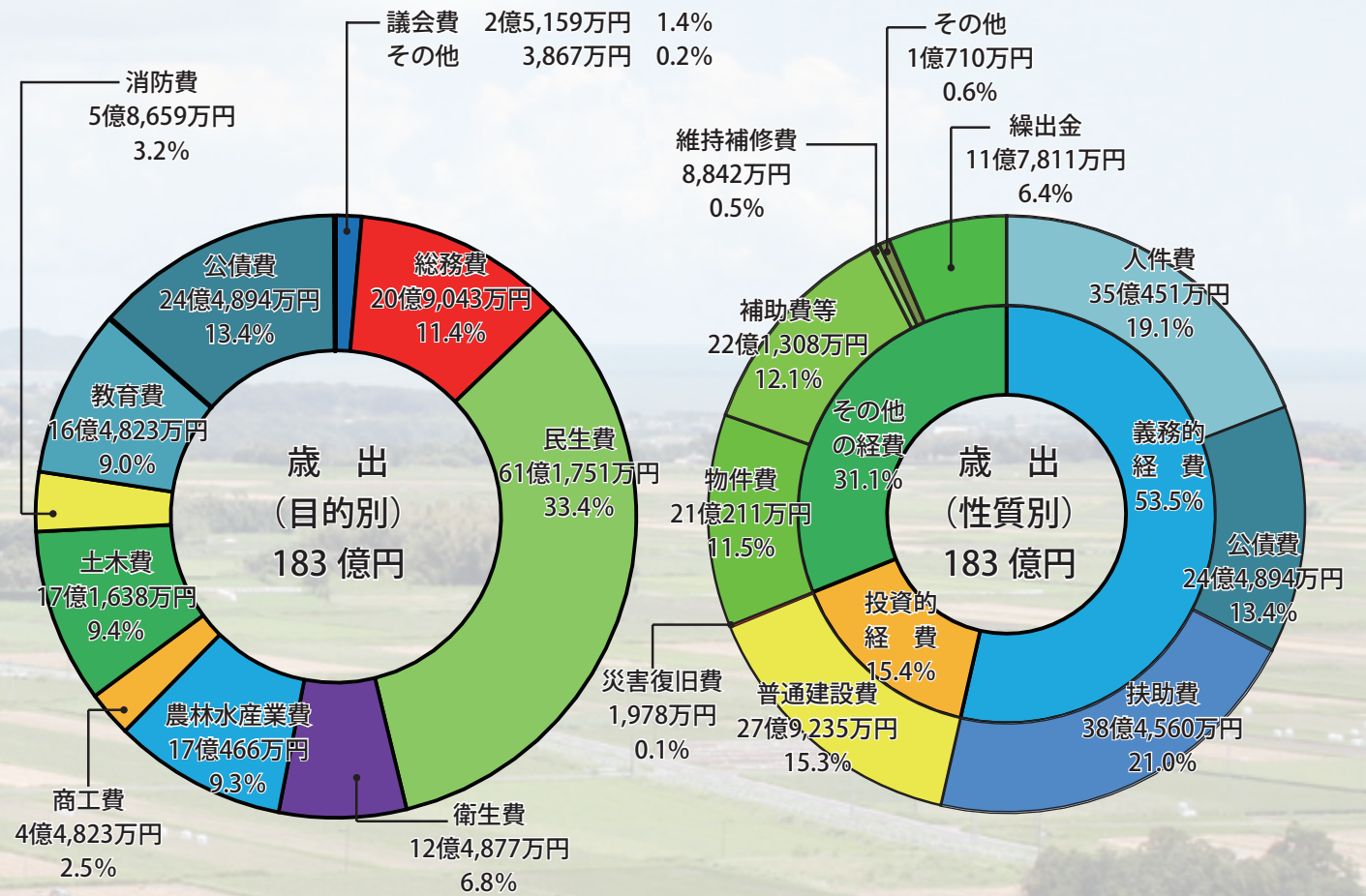
歳出

■性質別

歳出を性質別に見てみますと、法令等により支出が義務づけられ、任意に削減及び圧縮等できない経費「義務的経費」が全体の53・5%を占めています。次に、将来に向けた資産形成を行うための経費で、学校及び道路等将来に残されるものに支出される「投資的経費」が全体の15・4%、「その他の経費」は31・1%となっています。

■目的別

次に、歳出を目的別に見てみますと、「民生費」が全体の33・4%を占めています。これは、子育て支援や高齢者及び障害者等福祉全般に関する経費で、子どもから高齢者まで安心して暮らせる福祉のまちづくりに活用されます。次に多いのが「公債費」で全体の13・4%を占めています。これは、市債の元金・利子返済に要する経費です。次に「総務費」で全体の11・4%を占めています。これは、職員管理、庁舎・財産管理、選挙、戸籍及び市税の賦課・徴収等行政運営全般に要する経費です。



公営企業会計

（水道事業）

区分	予 算 額	対前年度比
収益的	収入	5億6,420万円 △0.9%
	支出	5億3,443万円 △3.9%
資本的	収入	1億1,149万円 36.6%
	支出	4億2,645万円 0.1%

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は企業内に留保されている財源から補てんをし、実施するものです。

公営企業会計

公営企業会計とは、民間企業と同じように事業の収益で賄われる会計で、当該事業に係る経費を使用料等の収入で賄い、独立採算を基本とし、地方公営企業法の全部又は一部の適用を受けて設置する会計です。市では、水道事業に企業会計を設置しています。

特別会計予算

会計区分	予 算 額	対前年度比
国民健康保険	44億9,199万円	△5.7%
後期高齢者医療	3億2,500万円	△3.6%
介護保険	33億6,109万円	4.9%
下水道管理	3億1,992万円	4.8%
公共下水道事業	278万円	7.5%
国民宿舎	1億1,365万円	3.3%
合計	86億1,443万円	△1.3%

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合に、特定の歳入をもって、特定の歳出に充て、その収支を明確にするため一般会計とは切り離して経理するもので、市には6つの特別会計があります。

やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち

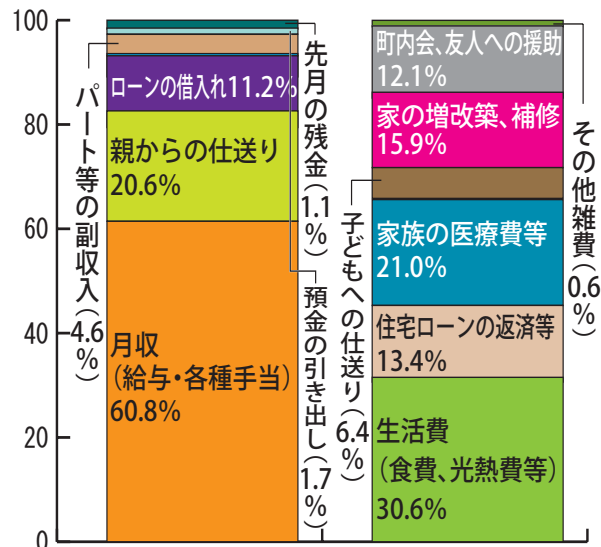
平成23年度一般会計当初予算は183億円 (対前年度比12.9%増)

志布志市の台所事情

国をはじめ地方自治体の財政状況が厳しいといわれる中、志布志市の財政はどんな状況なのでしょう？

一般的に自治体の財政は、予算・決算の規模が大きく専門的な用語が多く使われているため、わかりづらい点が多いです。平成23年度一般会計予算の収入と支出の状況について、一世帯あたりの平均所得月額46万円（平成21年国民生活基礎調査より）の収入と支出がある家計に置き換えてみました。

市の財政を個人に例えたグラフ



収入 **支出**

収入は、月収とパート等の副収入を合わせて30万1千円ですが、食費や光熱費、家族の医療費、子どもへの仕送りなどの費用が32万2千円かかっています。このほかにローンの返済や古くなった家の改築費などの費用のため、支出額の合計は46万円となっています。そのため、親からの仕送りに頼ったり、銀行からの借金や預金の引き出しによって、やり繰りを行っています。なお、平成23年度末の市民1人あたりの借金（市債）は70万2千円、預貯金残高（基金）は、11万5千円の見込みです。

※ 財源不足額
繰入金（預貯金の取崩し）で穴埋めをしており、これにより基金（貯金）の残高は減っています。

収入		収入	
平成23年度一般会計予算額		家計に置き換えた場合	
183億円		(月額) 46万円	
市税	31億468万円	月収	28万円 (60.8%)
地方交付税	74億700万円	【給与、各種手当】	
地方譲与税ほか	6億1,880万円	親からの仕送り	9万5千円 (20.6%)
国庫支出金	23億1,488万円	ローンからの借入れ	5万1千円 (11.2%)
県支出金	14億5,579万円	パート等の副収入	2万1千円 (4.6%)
市債	20億4,070万円	【資産活用、雑収入など】	
使用料・手数料	2億5,354万円	財産収入	1,826万円
分担金・負担金	2億2,531万円	諸収入	3億4,380万円
繰入金	3億1,724万円	繰入金	3億1,724万円
繰越金	2億円	繰越金	2億円

支出		支出	
平成23年度一般会計予算額		家計に置き換えた場合	
183億円		(月額) 46万円	
人件費	35億451万円	生活費	14万1千円 (30.6%)
物件費	21億211万円	【食費、光熱費等】	
公債費	24億4,894万円	住宅ローンの返済等	6万2千円 (13.4%)
扶助費	38億4,560万円	家族の医療費、保険料等	9万6千円 (21.0%)
繰出金	11億7,811万円	子どもへの仕送り	2万9千円 (6.4%)
普通建設費・災害復旧費	28億1,213万円	家の増改築、補修など	7万3千円 (15.9%)
維持補修費	8,842万円	町内会費、友人への援助	5万6千円 (12.1%)
補助費等	22億1,308万円	その他雑費	3千円 (0.6%)
基金積立金等	1億710万円		

資産の状況			
平成23年度末見込み額		市民1人当たり	
市債残高	239億6,252万円	ローン残高	70万2千円
基金残高	39億3,662万円	預貯金残高	11万5千円

基本目標3【産業経済】
大地の力と海の恵みを活かした創造性あふれる持続可能なまち

地域の商工業振興や新たな産業の立地促進を図るなど、農林水産業を中心に地域の風土に根ざした付加価値の高い産業群を育成し、さらに、志布志港を活かした国際交流の拠点づくりを進めます。

- まちあるき観光拠点事業 250万円
- スポーツ合宿等誘致事業 500万円
- 観光振興計画策定事業 600万円
- 有機農産物の生産・販売拡大事業 770万円
- 海外悪性伝染病等防疫消毒ゲート設置事業 1,800万円

基本目標2【生活環境】
自然や風土と共生する安心で豊かなまち

資源循環型社会の構築や自然環境の保護等自然を資源として効果的に活用したまちづくりを進め、地域の持つ資源の豊かさを市民が実感できる生活空間の整備を進めます。

- 志布志消防署（仮称）建設事業 4,000万円
- 公営住宅建設事業 2億9,384万円
- 地球温暖化防止推進事業 1,098万円
- 草の根技術協力事業実行委員会（仮称）事業 811万円
- 地方消費者行政活性化基金事業 462万円

基本目標1【都市基盤】
「郷と郷」「人と人」「物と物」のつながりがあるまち

各地域の市街地など市民生活や産業活動を支える拠点の整備充実を図り、地域間格差がなく、どの地域に住んでいても不便さを感じることがないようにまちづくりを進めます。

- 新若浜地区国際コンテナターミナル利用促進事業 4,500万円
- 社会資本整備総合交付金事業（しおかぜ公園整備事業） 700万円
- さんふらわあ志布志航路利用促進事業等 2,109万円
- 港湾改修事業 1億2,705万円
- 市道新設改良事業 7億4,168万円

基本目標7【行財政】
市民とともに歩む「ムダ」のない経営

行政の効率化と市民の利便性の向上を両立できる体制づくりを進め、民間活力や様々な事業方式を導入するとともに、行政評価を実施するなど、効果的かつ効果的に事業を推進します。

- 行政評価システム導入支援業務事業 603万円
- 家屋全棟調査準備事業 840万円
- 土地評価策定事業 2,310万円
- 振興計画後期基本計画策定事業 526万円
- 連結財務諸表等作成業務事業 159万円

基本目標6【コミュニティ】
市民が輝く共生・協働のまち

自治会や各種団体等がそれぞれの組織の意見を十分に踏まえながら、活動しやすい体制づくりを進め、男女が対等なパートナーとして地域づくりに参画できる環境づくりを進めます。

- 自治会提案型活性化事業 4,000万円
- 自治会統合・分割推進事業 261万円
- 自治会加入促進事業 1億2,369万円
- 共生協働型地域コミュニティ活動創出支援事業 290万円
- ふるさとづくり委員会事業 1億2,563万円
- 有明総合体育館施設改修事業 1,000万円

基本目標5【教育・文化】
伝統・文化を守り育み、次代へつなげる人づくりのまち

学校教育や生涯学習を通じて、郷土を愛するとともに、地域の歴史と文化を大切に育て、ふるさとの伝統及び文化の継承に努めます。

- スクールソーシャルワーカー活用事業 261万円
- 文化会館リニューアル事業 1億2,369万円
- しおかぜ公園こけら落とし事業 290万円
- 小・中学校施設改修事業（耐震補強含む） 1億2,563万円
- 有明総合体育館施設改修事業 1,000万円

7つのまちづくり方針でやすらぎとにぎわいの輪が協奏するまちの実現を目指します



7つのまちづくり方針

基本目標4【保健・医療・福祉】
「心」がよい合い若さあふれる元気なまち

健康づくりや高齢者福祉等の推進組織を育成し、地域に密着した効果的な事業を展開します。また、少子化対策についても生みやすく、育てやすい環境づくりを目指します。

- 子ども医療費助成事業 8,517万円
- 子ども手当給付事業 7億5,666万円
- 放課後児童健全育成事業 6,472万円
- 児童扶養手当事業 2億1,394万円
- 子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業 2,614万円

ひと
男女がともに認め合い、
いきいきと輝くまちをつくらう

平成 23 年度

「女性支援相談室」を開催します！

会場案内

月日	会場
4月 20日(水)	有明改善センター
5月 4日(水)	※祝日のため休み
18日(水)	新橋地区公民館
6月 1日(水)	志布志支所5階会議室
15日(水)	有明改善センター
7月 6日(水)	志布志支所5階会議室
20日(水)	新橋地区公民館
8月 3日(水)	志布志支所5階会議室
17日(水)	有明改善センター
9月 7日(水)	志布志支所5階会議室
21日(水)	新橋地区公民館

「女性支援対策室」は、
「男女共同参画推進室」に
名前が変わりました！

月日	会場
10月 5日(水)	志布志支所5階会議室
10月 19日(水)	有明改善センター
11月 2日(水)	志布志支所5階会議室
16日(水)	新橋地区公民館
12月 7日(水)	志布志支所5階会議室
21日(水)	有明改善センター
1月 4日(水)	※休み
18日(水)	新橋地区公民館
2月 1日(水)	志布志支所5階会議室
15日(水)	有明改善センター
3月 7日(水)	志布志支所5階会議室
21日(水)	新橋地区公民館

【相談時間】

毎月第1・3水曜日
午後1:00～午後5:00

相談無料、秘密は守ります!!

ひとりで悩まないで...



「男女がともに輝くまちづくりプラン」実現のためにこんな事をしています！



※このコーナーでは、「男女がともに輝くまちづくりプラン」実現を目指した、市の取り組みを紹介していきます。

～建設課～

建設課では、「だれもが安心して暮らすことのできる社会」を目指して「高齢者や障害者が安心して暮らせる社会の整備」のために、老朽化した市営住宅をフローリング計画で階段や段差の少ないバリアフリーを導入して建て替えています。

平成22年度は6戸を取り壊して、10戸新築しました。平成23年度も計画的に建て替えていく計画です。

ごみリサイクル率 75.4%

志布志市にはごみ焼却施設はありません。そのため、すべてのごみを埋立処分してきました。埋立ごみの量を減らすために、平成12年から本格的にごみの分別収集・資源化を行い、平成16年度からは生ごみの分別収集・堆肥化をはじめ、現在では28品目の分別収集を実施し、ごみの資源化に努めています。

環境省が例年実施する一般廃棄物処理実態調査で、平成21年度のごみのリサイクル率が公表されました。志布志市は10万人未満の自治体では大崎町に次いで2位で、全国の市では5年連続1位を達成しました。これも、市民の皆様が「分ければ資源、混ぜればごみ」でごみの分別収集・減量化にご協力いただいた賜です。更なるリサイクル率の向上のために、引き続きご協力をお願いします。

◆生ごみ、一般ごみを祝祭日も収集します。

志布志市では、家庭から出されるごみの収集は「お住まいの地区」と「ごみの種類」で収集する曜日を指定しています。これまで、生ごみと一般ごみは、ごみ収集日が祝祭日の場合は収集していませんでしたが、平成23年4月から以下の日を除き、祝祭日でも指定された曜日に収集します。

ごみの収集日の曜日は今までどおりです。

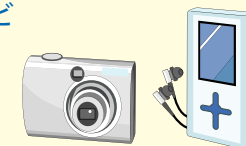
【収集しない日】 年末年始の12月31日、1月1日、1月2日



◆レアメタル・レアアースの回収にご協力ください

小型家電には、各種製品の製造に不可欠な素材であるレアメタル・レアアースと呼ばれる希少な資源が含まれています。平成23年4月から、資源ごみの回収日に専用のコンテナを設置しますので、小型家電の分別収集にご協力をお願いします。対象となる小型家電は、以下の13品目です。

- | | | |
|------------------------------------|----------|----------------|
| ① デジタルカメラ | ② ビデオカメラ | ③ ポータブル音楽プレーヤー |
| ④ ポータブルDVDプレーヤー | ⑤ 携帯用ラジオ | ⑥ 携帯用テレビ |
| ⑦ 小型ゲーム機 | ⑧ 電子辞書 | ⑨ 電卓 |
| ⑩ ハードディスクドライブ | ⑪ リモコン | ⑫ 携帯電話 |
| ⑬ 電子機器付属品 (ACアダプター、充電機器、コードケーブル類等) | | |



詳しくは、ホームページまたは配布チラシをご覧ください。

◆家庭ごみ、分別せず「ボランティア」とだけ書いて出さないで!!



「きれいなまちをつかっていこう」という取組のマイロードクリーン大作戦やおじゃったもんせクリーン大作戦などの清掃活動に参加していただいていることに心から感謝します。さて、ボランティアや清掃活動で集めたごみについては、以下の枠内のおり分別していただき、指定ごみ袋の氏名の欄に「ボランティア ○○○○ (氏名)」と書いたうえで、ごみステーションに排出していただいております。

しかし、最近では、自分の家庭ごみを分別せずに「ボランティア」とだけ書いて一般ごみとして排出されている例がいくつか見られるようで、このような行為は絶対にやめてください。

このボランティアごみの出し方は、皆さんの善意の取組によって成り立っています。今後ともご協力くださいますようお願いいたします。

なお、ボランティアやおじゃったもんせクリーン作戦等で使用する指定ごみ袋は、必要枚数を無料で配布しますので、最寄りの窓口にお申し出ください。

ボランティアごみの分別方法

- ① 空き缶 (原型をとどめている物) は洗浄し、資源ごみとして出してください。つぶれている物、さびている物は雑金属として出してください。
- ② ペットボトルは、資源ごみとして出してください。
- ③ 空きビン、(原型をとどめている物) は資源ごみとして、割れている物は一般ごみで出してください。
- ④ それ以外のごみは一般ごみで排出してください。
- ⑤ 指定ごみ袋の氏名欄は「ボランティア ○○○○ (氏名)」と書いてください。

問い合わせ先 市役所港湾商工課 Tel.474-1111 (内線286)

3月13日から3月27日の15日間にわたり「第30回からいも交流・春」が行われました。これは、毎年春に開催している国際交流プログラムで、日本国内の留学生が、鹿児島県内の各家庭にホームステイし、交流活動を行います。志布志市では、杏林大学所属の劉曉好さん(中国)、武蔵野大学所属の羅永恩さん(韓国)の2名がホームステイしました。(写真中、花を持っていらっしゃる方。左から)

3月13日にさんふらわあで志布志港に入港予定でしたが、東北地方大平洋沖地震の影響で、急遽大分県内の港に入港し、その後、陸路で志布志市に來市されました。長時間の移動でしたが、疲れた様子も見せず、15日間のプログラムを終え、それぞれの学校に戻られました。



研修の成果を活かしてご活躍ください!



現地での活躍を期待します

市内出身者が海外協力隊に平成23年4月からJICAボランティア派遣の海外協力隊員としてマラウイ共和国へ派遣される有野樹理さんと、モザンビークに派遣される末永雅雄さんが、3月14日、出発に先立って挨拶のため来庁しました。有野さんは、栄養士として福岡県内の病院勤務を経て、今回の参加に至りました。マラウイでは、栄養士の知識と経験を活かし、地方の病院で食事療法の導入や、地域やHIV感染者の栄養改善を主な目的に活動する予定です。末永さんは、剣道教士7段で、モザンビークの剣道連盟に配属され、現地の子供達や指導者の指導、国際大会に向けてのナショナルチームの指導にあたります。

がんばろう東日本 がんばろう日本

復興支援

お釈迦まつり

4月29日(祝)本祭 28日(木)前夜祭



お釈迦まつり・本祭

※東日本大震災の影響により企画内容が変更になる場合があります

●仏前結婚式、灌仏会(専念寺)、市街地パレード(シャンシャン馬ほか)、ハンヤ節踊り連・よさこい踊り連、ステージイベント(宝満寺公園、商店街ステージ)、軽トラ市、S-1グランプリ、竹灯籠(宝満寺公園そば宝満橋)などを予定
パレードコースになっている商店街帯では、かつての様な通りいっばいに人があふれる賑わいのあるまつりを目指しています。商店街を中心に、志布志の特産品市場や市民参加型のイベントを行います。また、今年はハンヤ踊りコンテストを開催! 活気あるパレードをお楽しみください。

- パレード 11:00 スタート ■ハンヤ節踊り連 11:30 スタート
- よさこい踊り連 12:00 スタート

お釈迦まつりウィーク花まつり

4月24日～5月8日(15日間)
色とりどりの花々と幻想的な竹灯籠で皆様をお迎えします。



東日本大震災 義援金を募ります

お釈迦祭り実行委員会では義援金箱の設置等を検討しています。
皆様の温かいご支援を、何卒よろしくお願い申し上げます。

共生・協働・自立推進事業を募集します!

市では、市民が輝く「共生・協働・自立のまちづくり」を目指して、市民団体、自治会等が地域の課題解決に向け自主的・継続的に取り組む公益的な事業に対して補助金を交付しています。

1 市民提案型共生・協働・自立モデル事業

本来行政が行うべき事業を市民グループが実施することにより、効果的で効率的な事業展開が見込まれる、特に公共性の高い事業に対して補助金を交付します。

- ・交付額 補助対象経費を助成(限度額50万円)
- ・条件 10人以上の市民グループ
- ・決定 審査会を開催し、採択の可否を決定します。

2 共生・協働・自立の社会づくり担い手育成事業

共生・協働・自立の社会づくりの担い手となりうる、市民グループの育成を目的とし、一過性の事業ではなく、その後の事業展開を通じ、継続して志布志市に定着させることを目指し、公益性のある事業を行う市民グループの育成を図ります。

①新規事業部門(チャレンジ部門)

- ・交付額 同団体、同事業2回まで申請でき、補助対象経費の2/3を助成(限度額1回目は10万円、2回目は5万円。農林産加工・販売場については、限度額50万円、1回限り助成)

- ・条件 5人以上の市民グループ

②継続・発展部門(ステップアップ部門)

- ・交付額 同団体、同事業1回まで申請でき、補助対象経費の2/3を助成(限度額10万円。農林産加工・販売場については、限度額50万円)

- ・条件 5人以上の市民グループが行う、5年以上継続している事業

※両事業とも、人件費、食糧費、団体の経常的な運営維持管理費などは、補助対象外となります。ただし、市民提案型共生・協働・自立モデル事業は、事業実施に直接必要な者に係る人件費のうち、補助対象経費の総額の4分の1までは補助対象とすることができます。

◆問い合わせ先 市役所企画政策課地域政策係 Tel.474-1111 (内線252・256)



リサイクルこいのぼりを募集します

お釈迦祭り実行委員会では「お釈迦まつり」に会場周辺にこいのぼりを掲揚します。ご家庭にしまわれている思い出のこいのぼりをもう一度お釈迦まつりの会場に掲げてみませんか?

ご連絡を頂きましたら担当者が預かりに伺います。
■問い合わせ先 新大隅青年会議所(Tel.080-6457-1753 小西)

第28回お釈迦まつり献血

「献血は気軽にできるボランティア」ぜひご協力ください!
お釈迦まつり献血はこれまでに約6300人の方のご協力を頂いております。献血に1人でも多くの方のご協力をお願いいたします。
(なお、献血当日は食事をしっかり取り、前夜の睡眠は5時間以上取って、体調に留意してお越し下さい。)

- 日時 4月29日(祝)午前9時30分～午後3時30分(予定)
- 場所 宝満寺公園前道路
- 問い合わせ先 新大隅青年会議所(Tel.080-6457-1753 小西)



お釈迦まつりのスポーツイベント

- 4月10日(日) 弓道大会(志布志運動公園弓道場)
- 4月17日(日) 剣道大会(志布志運動公園体育館)
- 4月23日(土) 少年サッカー大会1日目(しおかぜ公園)
- 4月24日(日) ●少年サッカー大会2日目(しおかぜ公園)
●少女バレーボール大会(志布志運動公園体育館、ほか)
●柔道大会(志布志運動公園武道館)

問い合わせ先 お釈迦祭り実行委員会事務局 Tel.099-479-3232 (志布志市観光特産品協会)

温泉券・はりきゅう券が新しくなります！

温泉券・はりきゅう券の利用状況、利用による効果を踏まえて今後の運用について検討した結果、平成23年4月1日から、温泉券・はりきゅう券の内容が次のとおり変更となりました。
ご理解、ご協力をお願いいたします。



1 温泉保養所利用券

※対象者が変更になりました。

■対象者 65歳以上の全市民

(これまで助成を行っておりました国保の30歳から64歳までの方は、対象外となります。)

■助成額 200円券×30枚(助成額上限年6,000円)

(見直した点)

市では、行政・財政全般にわたる見直しを行っています。その中で、温泉保養所の利用券について助成効果を検証した結果、若年層につきましても、入浴による健康増進等の効果が認められにくいということが分かりました。

そこで、今年度からは、より効果的な事業として65歳以上の高齢者の入浴による血行促進等の介護予防効果を目的として助成を実施することにしました。

また、4月からは「蓬の郷」でも使用できるようになりました。

2 はり・きゅう施術利用券

※1回当たりの助成額は増えましたが、交付枚数は少なくなりました。

■対象者 30歳以上の国民健康保険の被保険者、後期高齢者医療保険の被保険者

■助成額 1,000円券×10枚(助成額上限年10,000円)

(見直した点)

1回当たりの施術料に対して600円では、助成割合が低く、利用者負担が大きくなっておりました。また、1人当たり年25枚の交付枚数に対して、平均的な使用枚数は年8.75枚でありました。

以上のことから、1回当たりの助成額を600円から1,000円に増額し、枚数は利用の実態に合わせて、25枚から年間の使用枚数に近い10枚に減らすことにより、1回当たりの利用者負担額が少なくなることで、より利用しやすいものとなりました。

◆温泉券・はりきゅう券に関する問い合わせ先

市役所本庁保健課国民健康保険係 Tel 474-1111 (内線123~125)

志布志市役所本庁舎内ATM 休止のお知らせ

JAバンクの全国統一電算システムのシステム更改等に伴い、誠に勝手ながら「志布志市役所本庁舎内ATM」のサービスを一定の期間、休止させていただきます。

◆休止期間 5月3日(火)～6月26日(日)

※5月6日(金)以降は、Aコープあおぞら店ATMをご利用ください。

※5月3日、4日、5日は、JAバンク全てのATMが一時休止となります。

■問い合わせ・申込先

●JAあおぞら 貯金為替課 Tel 474-2461

高い医療費みんなで助け合い国保の心

■平成23年1月分の医療費の状況です。

医療費総額	267,179,274円
1月末国保加入者数	11,291人
1人当たり医療費(医療費総額を加入者数で除したものです)	23,663円
医療費1人当たりの負担内訳	
市(国保)負担額	19,864円
個人負担額	3,799円

この金額は、国民健康保険に加入している皆さんが医療機関等で診療したものに對し、市(国保)が支払った医療費です。

医療費総額の約83.9%を市(国保)が負担しています。

問い合わせ先 市役所 保健課保健対策係 Tel 474-1111



検診・予防接種のお知らせ

肺がんCT検診が始まります！

鹿児島県の肺がん死亡率は、がんの部位別死亡率の中で最も高く、国が53・1であるのに対し、鹿児島県は57・9と大きく上回っており、国・県ともに年々上昇しています。志布志市の肺がん検診受診率は43%と県平均と比べて高くなっています。

しかし、肺がん発見率は、他のがんと比較して低い現状にあります。肺がんの早期発見に有効とされている低線量CTによる肺がん検診を多くの方に受診していただけるよう検診費の一部助成事業を始めました。

肺がんとは…

肺がんは、気管、気管支、肺胞の細胞が正常の機能を失い、無秩序に増えることにより発生します。早期においては、症状が見られないことが多く、自覚したとしても咳や痰など風邪の症状に似ていて、区別がつかないことが多いので、症状が改善されない場合は医療機関を受診をお勧めします。肺がんの恐ろしいところは、進行が早いことで早期に発見する必要があります。

肺がんCT検診とは…

肺がんCT検診では、肺全体の断面を隅々まで検査するため、胸部X線検査では心臓や横隔膜などに隠れて見つけにくい場所のがんや、小さながん(早期がん)を発見することが可能となります。また、肺がんだけでなく、肺結核、喫煙に関連した肺気腫などの慢性呼吸疾患の診断も可能です。

肺がんCT検診の対象者・実施日・申し込み方法等

【対象者】

- 40歳以上65歳未満の方で下記のいずれかの要件に該当する方
- ・タバコを多く吸う方 過去喫煙経験のある方
- ・タバコの影響を受ける機会の多い方(家族に喫煙者がいる方)
- ・咳や痰など自覚症状のある方

【実施日】特定健診・がん検診と同時に実施します。

6月9日、12日～14日	松山やちくふれあいセンター
6月15日～16日	志布志健康ふれあいプラザ
6月17日～19日	有明農村環境改善センター

【検診自己負担金】 2500円

【申し込み方法】

4月28日までに、電話又は窓口にて申し込みをしてください。
※受診日の調整のため、必ず期限までにお申し込みください。

子宮頸がん予防ワクチン接種費用の助成事業	
対象者	中学2年生 平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれ 中学3年生 平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれ 高校1年生 平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれ
接種回数	3回(初回、初回から1か月後、初回から6か月後)
接種医療機関	市と契約した医療機関
助成額	1回あたり16,000円
助成対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日の接種まで

ヒブワクチン接種費用助成	
対象者	生後2か月齢児～3歳未満児
接種回数	生後2か月～7か月齢未満 4回 3回目まで4～8週の間隔、4回目は初回から1年後 生後7か月～12か月齢未満 3回 2回目まで4～8週の間隔、3回目は初回から1年後
接種医療機関	市と契約した医療機関
助成額	1回あたり7,000円
助成対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日

小児用肺炎球菌ワクチン接種費用助成	
対象者	生後2か月齢児～3歳未満児
接種回数	生後2か月～7か月齢児 4回 3回目まで27日以上の間隔、4回目60日以上 生後8か月～11か月齢児 3回 2回目まで27日以上の間隔、3回目60日以上
	満1歳～2歳未満 2回 2回目60日以上 満2歳～3歳未満 1回
接種医療機関	市と契約した医療機関
助成額	1回あたり10,000円
助成対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日

3つの任意予防接種を公費で実施

志布志市では、平成23年4月1日から、子宮頸がん予防ワクチン(ヒトパピローマウイルスワクチン)、ヒブワクチン(ヘモフィルスインフルエンザ菌b型ワクチン)、小児用肺炎球菌ワクチン(肺炎球菌ワクチン、肺炎球菌ワクチン、肺炎球菌 conjugate ワクチン、肺炎球菌トワクチン、肺炎球菌結合型ワクチン)の接種



費用の助成事業を左記のとおり始めました。

なお、この予防接種は任意接種ですので、保護者の方の同意により接種していただきますようお願いいたします。

子宮頸がん予防ワクチン供給について

市場流通に基づいており、製造販売業者によれば、当初は十分な供給量が確保されているとのことでしたが、急速な需要の増大に対応できず、供給不足となっており、初回接種の方は夏以降に接種可能となる見込みです。

畑地かんがい事業のお知らせ



◆畑かん水利用による効果等について

畑かん（畑地かんがい）水利用による効果等については、次のとおりです。

- 雨待ち農業ではなく、定期的な播種、植付けができる。
- 発芽や活着が良くなる。
- 適時なかん水により、収量や品質が向上する。
- 走行式散水器具や定流量停止弁使用により、省力化、効率化が図れる。

以上のようなことから、畑作経営の改善・合理化を図ることが可能となりますので、畑かんの水を使って、作物も経営も潤いある農業を実践してください。

◆農地法に基づく利用権設定のお願いについて

本市では、国営及び県営畑かん事業の中で認定農業者等の担い手農家の農用地利用集積事業に取り組んでいます。

担い手農家の皆様は、農用地の集積・規模拡大等に鋭意取り組まれていると思いますが、安定した営農計画を策定する場合の**農用地の貸し借りについては、農地法等に基づく利用権設定が不可欠**となっています。

また、各種補助事業を導入する場合でも利用権設定をしていないと受けられない事業がありますので、**農用地を貸し借りされる場合には、必ず農業委員会で農地法等に基づく利用権設定の手続き**を行っていただきますようお願いいたします。

◆畑かん事業に関する問い合わせ先

- | | | | |
|---------------|-------------------------|--------------|-------------------------|
| ● 本庁農政課畑かん推進室 | Tel 474 - 1111 (内線 431) | ● 志布志支所産業振興室 | Tel 472 - 1111 (内線 412) |
| ● 松山支所産業振興室 | Tel 487 - 2111 (内線 232) | ● 県畑かんセンター | Tel 482 - 2547 (内線 211) |
| ● 曾於東部土地改良区 | Tel 487 - 2986 | ● 曾於南部土地改良区 | Tel 471 - 0171 |

知ってる？消費生活

vol. 1

◆相談窓口のご案内

- 消費生活の悩みごと
 - 訪問販売での契約
 - 電話勧誘での契約
 - 出会い系サイト等からの高額な請求
 - 賃貸住宅の敷金トラブル
 - 多重債務
 - 振り込め詐欺
 - 商品・食品の安全など
- これらの問題を1人で悩んでいませんか。
- 市役所では相談員2人で、市民の皆さまの相談を受け付けています。1人で悩まず相談してください。
- また、消費生活巡回相談も予定しています。今後、市報にて日程をお知らせしていきます。どうぞご利用ください。



◆消費生活アドバイザー

- 賃貸住宅の退去時に伴う敷金トラブルについて。
- 次の事に注意してください。
- ① 入居時には、できる限り家主、仲介不動産事業者の立会いの下で、現状の写真を撮り退去時まで保管する。
 - ② 退去時には、できる限り家主、管理会社、仲介不動産業者等の立会いの下で、部屋の現状を確認する。
 - ③ 退去時に示された原状回復費用の内訳について、家主側に十分な説明を求める。
 - ④ 複数の業者から見積を提示してもらおうよう、家主側に要求する。家主側との話し合いによる解決が難しい場合、民事調停や小額訴訟等の手続きもありますので、これらの手続きをとることも含めて、窓口にご相談ください。



文芸

Japanese poem of 31 syllables * Haiku poem * Comic Haiku * 2011.4

短歌（有明短歌会）

見渡せるいづこの庭も梅の花豊年の稲田予約するやに
往き来する寒の戻りに梅の木の花咲き初む花に淡雪の舞う
節分に古木の紅梅福をつれ鬼より先に吾を虜に
背に一杯陽射しを負ひて持つ簪明日は降るらし枯草を焼く
「みちづれ」のテレビの歌に亡妻偲ぶアユエットで唄ったカラオケの席
うぐいすの初音にしばし聞き惚れて窓明け放ち春を呼びこむ
義母の居間暫く消える明かりなり夜ふと捜すベッドの当たり
雨上がり高隅山の稜線が長い裾野を広げて座る
背に陽うけ仁王立ちせる枇杷島運転免許更新の朝

畑山むつみ 福元 忍
徳田 将人
矢野 むつ
野口 嵐
澤津川頼子
萩 幸子
木下マキ子
大原 繁



俳句（志布志左右句会）

命とは口ひらくこと山茶花満開
ときめきの日々多かれや初暦
とぼとぼと月夜の影も老いの影
事無くて終わりマフラー巻いて去る
神楽舞う少年空を射る反身
手をつなぎ霧島連山眠りけり
七色の光彩とどく大冬木
カレンダー捲つて夢をふくらます
大空に糸切る程の暴れ風
木守柿残して収穫す老夫婦
キャンドルのマドンナなりし散る松葉
トラクター走る高速無料の日
田を守り終え独りになつてゆく案山子

暉峻 康瑞
坪田 秀邑
若松田鶴子
永山 又生
山本せつ子
吉田 十二
肥後 洋子
脇岡ちか子
岩根 長初
野村 公一
東平 要一
川崎 川幸
藤後むつ子

さつま狂句（有明町さつま狂句同好会）

題「政治」 軽り政治山も火を吹く吠えでけつ
（唱） あんまいの事ち灰も噴つ上げつ 野崎 満夫
題「小銭」 桁違げん小銭が動つ社長と平
（唱） 大概な事でな算用も合わせ 丸目南兵衛
題「小銭」 小銭よか万札つ呉れち駄々孫
（唱） 少つとそつとじや足らん瘦せ財布 小蓬原忠則
題「田」 早苗田の家鴨い似た態で稗を抜つ
（唱） 水が温るだや心はずい滾つ 畑山 敏昭



短歌（松山南船短歌会）

ほほ笑みの涅槃の像に木漏れ陽が幽かに明かるし旅の天城に
御堂より高くほこれる菩提樹に大晦日のきらめく樹氷
垣根沿ひ千両・万両色付くを小鳥食べるな夫への供花ぞ
命ありて報恩講三日間ありがたし法を解かるるマイクの布教師
六十余年も憶い離れぬ硫黄島米寿となりぬ戦の夫は
七年をかけて「はやぶさ」 帰り来ぬ宇宙の謎をカプセルに詰め
ぎつしりと家族の歴史を綴る夫の便りに子等は心の糧と

畑 美佐子
前原 恭
永田ミツエ
山口 良子
隈元 千エ
野口 順子
石橋 道子

文芸コーナーでは市民の皆様のオリジナルの未発表の写真や絵画、イラスト等を紹介いたします。多くの皆様の投稿をお待ちしています。

消費者ホットライン 0570-064-370

- | | | |
|-------|------------------|-----------------------|
| ■相談窓口 | ●市役所本庁港湾商工課商工振興係 | Tel 474-1111 (内線 289) |
| | ●松山支所地域振興課地域振興係 | Tel 487-2111 (内線 322) |
| | ●志布志支所地域振興課地域振興係 | Tel 472-1111 (内線 354) |

郵便はがき

お手数ですが
50円切手
をお貼りください

899-7492

●ご氏名
フリガナ
●年齢 歳 ●性別 男・女
●ペンネーム

※記入のない場合、実名で掲載いたします

●ご住所

●電話番号 () -

志布志市役所総務課
秘書広報係 行

(No.064/2011-4)



やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち



読者プレゼント



お便りをくださった方の中から抽選でひまわり券5枚と有限会社ライクマムから「ちりめんクッキー2箱」を5人の方にプレゼントします。(発表は発送をもってかえさせていただきます。また、クッキーの種類は選べませんのでご了承ください。)

野菜ソムリエのお店 ライクマム カフェ*

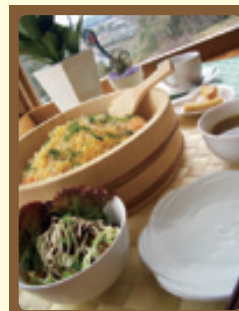
Like mom CAFE

* OPEN 月~金 11:00~16:00 土・日 11:00~14:00

Like mom. (ライクマム) ...

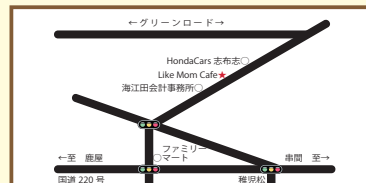
「お母さんが好き」「お母さんの様に...」。

母親目線を生かした、安全・安心・ヘルシー、そして美味しいランチメニュー・スイーツ・ドリンク&各種商品をご提供及び販売しております。」



スティックタイプの焼き芋プリン
1パック(4本入り) ¥750(税込)
さつま芋の甘味を十分に引き出す為焼き芋にした後、皮の部分で作ったクッキー台の上に、特製プリン液を加え焼き上げた、ハード系プリン。県特産品コンクール等で最優秀賞を受賞した商品。TV・ラジオ・新聞・雑誌等で何回も紹介されました。

ちりめんすもじセット1名様 ¥1,500(税込)
当店オリジナル焼酎ドレッシングをかけた地元有機野菜サラダと、ちりめんを使った、お殿様のちらし寿司、野菜スープ、ドリンク&野菜ソムリエのスイーツをお楽しみいただけます。2名様以上ご注文下さい。



有限会社ライクマム
志布志町安楽 2024-1 TEL.099-473-3597
※席数に限りがございます。電話でお問い合わせ下さい。

キラリ青春

はるな
春菜さん(有明町原田) 22歳

勤務先: (有)スーパーぬきさこ

趣味: お菓子作り

今のお仕事はどうか?:

楽しい職場です!

理想の異性:

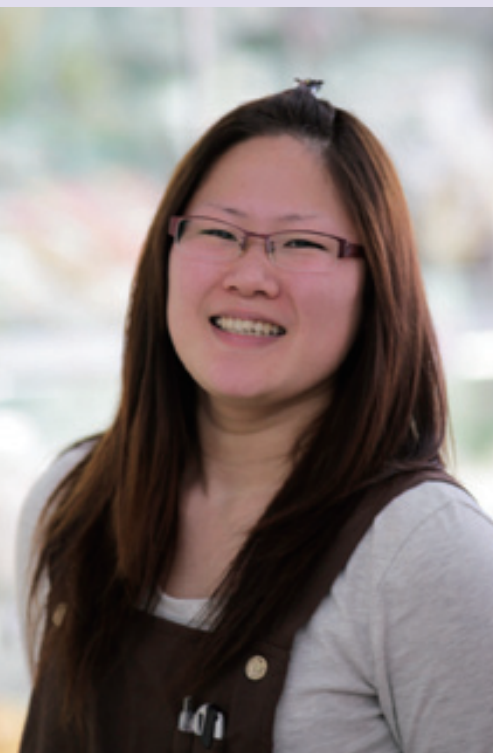
ずっと好きでいてくれる人

同僚から一言(大野さん):

なんでも一生懸命がんばる春菜ちゃん。

実は.....恋人募集中で~す!!

春菜ちゃんをよろしく~~~。



あたや

元気おつと

エミさん(89歳)

有明町蓬原



昨年夏に米寿を迎えたエミさんの健康の秘訣は、日課となっている運動です。墓参りの後、鉄棒でぶら下がり運動、足踏みや片足立ち、ストレッチなど、毎日決まったメニューを欠かさずこなしています。そのおかげで足腰もしっかりしていますし、肩コリもしないそうです。

また、「自分のことは自分でしたいし、人に世話をかけたくない」と話すエミさん。出掛ける時は、ご自分で車を運転し、来年は免許の切り替えが控えています。

週1回のグラウンドゴルフを楽しみにしているほか、蓬原青少年館で開いているサロンやボランティア、農村研修センターで活動する生活研究会に所属し、積極的に活動しています。

特に生活研究会は、約50年間活動していて会員の中でも最年長。料理講習などを通じてこれまで料理を教えたり、12月に開催しているふるさとまつりでコンニャクや団子、漬物などを販売するなど永年に渡って活動してきました。会員の皆さんからも頼りにされていて、年齢の事も今年辞めるとつもりでしたが、「席だけでもいいから残ってほしい」と、周りからも引きとめられたそうです。

大きくなあれ!

ゆうか
優歌ちゃん(5歳)



(松山町泰野)

母 睦美さん

好き嫌い無く何でも食べて、あまり病気もせず元気に保育園に通う優歌ちゃん。時々、生意気を言ったりケンカもするけど、それも成長の一つとうれしく思います。

これからも、一緒に仲良く過ごしていこうね。(お母さんより)



あゆむ
歩ちゃん(4歳) (有明町野井倉)

父 裕則さん 母 治美さん

マイペースで、最近覚えた「トイレの神様」を歌いながら、お気に入りの恐竜で戦いごっここの毎日ですね。

お父さんが単身先の岩手から帰ってくるのももうすぐ。これからは3人ずっと一緒ですね。歩と過ごす幸せな毎日に心から感謝しています。ありがとう、そして大好きです。

(両親より)



ろくべい
禄平ちゃん(1歳)

せんきち
泉吉ちゃん(0歳)

(志布志町志布志)

父 鉄平さん 母 真理子さん

弟想いのろっくん、お兄ちゃん大好きなせんちゃん。

いつまでも仲良く、大きくなってください!

(両親より)

今月の「題字」

今月の題字は、3月に閉校した八野小学校の全校児童10人の合作です。

- 「やすらぎ」...千尋さん(3年)
- 「と」...希望さん(1年)
- 「にぎわい」...聖さん(4年)
- 「の」...裕生さん(2年)
- 「輪が」...豊さん(5年)
- 「協奏する」...はつきさん(4年)
- 「まち」...将兼さん(3年)
- 「しづし」...奨太さん

公崇さん、大翔さん(6年)

この1年、先生や地域の方々に見守られながら、たくさん思い出を作ってきました。

4月からは別々の学校へ通うことになりましたが、いつかまた、みんな一緒に会える日を楽しみにしています。



明るい笑顔で、たくさんの元気をくれました!

お便り お待ちしております

市報しぶしを読んだ感想や今後取り上げて欲しい特集、志布志市に対するご意見等何でも好きなことを書いてください。(一部修正して掲載する場合があります)

月末までに頂いたお便りが、その月のプレゼントの応募対象になります。それ以降の分は次月の応募対象となりますので、ご了承ください。

いただいた「お便り」は「市民のこえ」コーナーに掲載いたします。(お便りが多数の場合には担当にて選考のうえ掲載します) 個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。

市役所	474-1111	(内116)
志布志支所	472-1111	(内223)
松山支所	487-2111	(内226)

■ Pension information

国民年金の種類と手続き

3種類の国民年金の種類

日本に住む20歳以上60歳未満の方は、国民年金に加入して、基礎年金を受けることとなります。ただし、国民年金の加入者は3種類に分かれていて、保険料を納める方法などが異なっています。
自営業者の方々をはじめ、学生、フリーターなどの皆さんは第1号被保険者となっています。第2号被保険者は、厚生年金等に加えているサラリーマン等です。また、第2号被保険者に扶養されている配偶者は第3号被保険者とされます。
なお、第2号被保険者は、基礎年金に上乗せの厚生年金等を受けられることになっています。

国民年金の保険料は

第1号被保険者の方は、月額1万5020円(平成23年度)の保険料を自身で納めることとなります。なお、経済的に納めることが困難な方には、保険料が免除されたり納付猶予される制度が設けられています。

一方、第2号被保険者と第3号被保険

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも応募できます。)



今私たちに出来ることを...

大震災に心を痛めています。何も出来ないもどかしさの中、テレビにかじりつき涙しています。

行政で救済のための起動をお願いします。何かしてあげたいのに、何をどうすればいいのかわかりません。

一人では何もできません。協力したい人はきつとたくさんいますヨ。

(水たまり はな57歳女)

大震災が起きてから、何か出来る事はないかと思ひ、募金をしたり、節電したりしています。早く復興するようにと祈るばかりです。

志布志の街は、夜になって節電を意識しているのでしょうか。近所のお店の看板など、「こんな時は消してもいいのでは?」と思うのですが...

もっと節電を呼びかけるべきだと思います。

(3児の母 年齢不詳女)

3月11日から現在5日目(投稿時、3月15日)。まだ、鹿児島県

内のタイガーマスク達の出番ではありません。今はレスキュー隊自衛隊等々、プロフェッショナルの出番です。

4月になってから、交通路が確保された時が、ボランティアに行ける人、動ける人の出番です! 意欲があっても行くことができない人も、何かが出来ることができないとめ役になってくれることに期待します。

「是非も無し」の精神で、前へ前へ進みましょう。

(機龍改46歳男)

今月の投稿の中で最も多かった話題は、やはり東日本大震災についてでした。

誰もがあのニュースを見て悲しみ、助けたいという気持ちになっただけです。

発生直後は、被災地の受け入れ態勢が十分でないこともあり、もどかしい想いをされたことと思いますが、現在、市や社会福祉協議会、その他多方面から被災地の復興のために立ち上がり、活動しています。

市内、県内、国内、そして世界中から届けられる尊い「志」が、1日も早い復興に繋がるように、今私たちに出来ることをやってみましょう!

平成23年4月から市役所の組織が変わります

- 「ブランド推進室」及び「ほ場整備推進室」を新設いたしました。
 - ・ブランド推進室：地域ブランドを確立するため調査研究をしていきます。
 - ・ほ場整備推進室：ほ場整備事業の調査計画及び実施を推進していきます。
 - 水道局を水道課とし、新たに業務係を置き、事務所を志布志支所内に移転します。支所の業務係を廃止し、事務の一元化を図ります。ただし、本庁建設課及び松山支所建設課内に「水道に係る受付窓口」を置きます。
- ※移転は、平成23年5月下旬を予定しています。

課名	旧	新
総務課	行政係	文書法制係
	女性支援対策室	男女共同参画推進室
企画政策課	-	ブランド推進室
	-	ブランド推進係
農政課	農政係	農政係
	農村振興係	農政係
耕地林務水産課	畑かん推進室	畑かん推進係
	耕地係	耕地係
耕地林務水産課	農林土木係	耕地係
	林務係	林務水産係
耕地林務水産課	水産係	林務水産係
	-	ほ場整備推進室 ほ場整備推進係

遊漁船業務主任者講習会が開催されます

遊漁船の営業に際しては、遊漁船業務主任者を選任することが必須条件となっており、その資格を取得するためには標記の講習を受講する必要があります。また、講習の終了証明書の有効期間は5年間となっており、既に営業されている事業者の方のうち、交付期日が平成18年1月2日～平成19年1月1日の方は、平成23年12月31日までに再度の受講が必要となります。つきましては、次のとおり平成23年度の講習会が実施されますので、受講を希望される方はそれぞれお申し込みください。

開催日時	募集定員	会場
5月10日(火) 13:00～17:00	30名	県庁会議室 (10階 10-商-1) 鹿児島市鴨池新町10番1号
8月18日(木) 13:00～17:00	30名	かごしま県民交流センター 小研修室第1 鹿児島市山下町14-50
11月1日(火) 13:00～17:00	30名	県庁会議室(未定) 鹿児島市鴨池新町10番1号

◆申込・問い合わせ先
県庁 水産振興課 漁業監理係
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
Tel. 099-286-3439 FAX 099-286-5613

志布志市制5周年記念式典開催のお知らせ

平成18年1月に近隣3町が合併し、志布志市が誕生してから5周年を迎えることとなりました。つきましては、次の日程で「志布志市制施行5周年記念式典」を開催いたします。多くの方のご出席をお待ちしております。

日時 平成23年4月24日(日)「しぶしの日」 受付：午後1時～ 式典：1時30分～
会場 志布志市文化会館

市制5周年記念講演「心走＝心で走る鹿実駅伝」
講師 鹿児島実業高校 教諭、同校陸上部監督 上岡 貞則さん

◆問い合わせ先 志布志市役所総務課秘書広報係 Tel.474-1111 (内線214)

※読者プレゼントは掲載にかかわらず頂いたお便りから抽選でプレゼントを行っています。多くのお便りをお待ちしています。その際、一言で結構ですのでご意見等をいただければ幸いです。(今月は8通のお便りをいただきました)

元気な行動、交通ルールを守る「しぶしっ子」を育てます！



将来のよき交通社会人を育成するため、県警察本部の交通安全教育車「ひまわり号」と連携し幼稚・保育園の11箇所にて交通安全教室を開催、園児が楽しく道路の歩き方や横断歩道の渡り方など交通安全について体験しながら学習しています。
子供たちは、交通安全教室の中で、「道路に飛び出さない」「道路で遊ばない」「シートベルトをする」の3つの約束をしています。
家庭や地域の皆さんも子供たちの模範となる正しい交通ルールを実践する姿を見せましょう。

交通事故防止は貴方が主役です 車を運転するときの注意

車間距離の保持

前の車は、いつ急停車するかわかりません。速度に合わせた距離、雨天時の路面など安全な車間距離をとりましょう。

一時不停止

一時停止標識のある所ではもちろん見通しの悪い交差点でも一時停止や徐行して、左右の安全確認をしましょう。

シートベルトの着用

シートベルトの正しい着用を励行しましょう。

わき見運転

前方をしっかり見て、わき見運転やボンヤリ運転はやめましょう。

交通事故状況 平成23年2月末現在

区分	発生件数	死者	傷者
県下	1534 [-17]	18 [+6]	1867 [-42]
志布志市	35 [+9]	3 [+3]	39 [+2]
志布志地区	22 [+3]	0 [0]	26 [-4]
有明地区	12 [+9]	3 [+3]	12 [+9]
松山地区	1 [-3]	0 [0]	1 [-3]

※【 】は昨年比

大切な生命や財産を守ります

住宅用火災警報器!!

つけましたか?

住宅用火災警報器の設置期限迫る!!

住宅用火災警報器が火災の拡大を防ぎました!

3月中旬、住宅用火災警報器（住警器）を設置していたことにより、火災を初期の段階で防ぐことができた事例が発生しました。

現場は志布志町内のアパートで、入居者がタバコの吸い殻に火が残っていることに気付かず、可燃物の入ったビニール袋に捨てて外出してしまったことが出火の原因でした。

アパートは各部屋に住警器が設置されていて、この時も作動。別の入居者が音と臭いに気づき、アパートの所有者がすぐに119番通報をしたおかげで、台所付近の床が焼けただけで鎮火することができました。

このように、住警器は火災の発生をいち早く知り、火災から大切な生命と財産を守るために大変効果的です。お早めに設置をお願いします。

平成23年5月31日までに設置が義務付けられました

◎住警器の取付場所

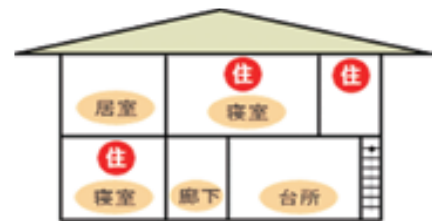
住宅・共同住宅（県市町営・アパート）の就寝の用に供する居室（寝室）、寝室がある階の階段などに設置します。（煙式）

・平屋建ての場合



寝室のみの設置となるため、設置個数は1個

・二階建ての場合



1・2階に寝室がある時は、各寝室と階段場の設置となるため、設置個数は3個



※購入する際は、パッケージなどの表示で『煙式』・『熱式』をご確認ください。また、左の『NSマーク』があるものを推奨します。

問い合わせ先

大隅曾於地区消防組合消防本部予防課
Tel. 099-482-5577
南部消防署
Tel. 099-477-0119
市役所総務課消防防係
Tel. 099-474-1111

こちらのコーナーは、ホームページではご覧いただけません。ご了承ください。

うぶこえ
おぐやみ
「真福をお祈りします」

平成23年度市民広報編集員募集

市では、市民目線で親しみの持てる広報紙を作るために、広報担当職員と協働で編集作業をしていただく市民広報編集員を募集します。

- 内容 市報の掲載内容に対する意見・提言を市に通信すること。等
- 募集人員 若干名（応募多数の場合、選考により決定）
- 応募資格 中学生以上の市民、性別・職業不問。
- 任期 1年 ■応募締切 5月2日（月）
- 応募方法など詳細につきましては、お問い合わせください。
- 応募・問い合わせ先 市役所総務課秘書広報係
Tel. 474-1111（内線214・215）

市の人口 2月28日現在

人口	34,139人	(0)
男性	16,150人	(19)
女性	17,989人	(△19)
転入	98人	転出 92人
出生	25人	死亡 31人
世帯数	15,693戸	(12)

志布志港 平成23年1月分

- 資料 鹿児島税関支署
- ①入港隻数 49隻（日本0、外国49）
 - ②輸出 12億17百万円
 - ③輸入 106億81百万円

ストップ滞納

■問い合わせ先 税務課滞納整理係 TEL 474-1111 (内線 152,153)

平成22年度 滞納処分等実施状況について

市では、税負担の公平性を維持するために、滞納額の減少に向けた様々な取組を行っています。

特に、悪質滞納者（納入意識が極端に低い者）には、今後も以下のような厳格・公正な滞納処分を実施し、滞納税額の圧縮を図ってまいります。

◆年度別の差押件数について

年度	差押を実施した人数	内 訳				
		給 与	預貯金	不動産	動 産	債 権
H20	82人	15人	17人	47人	1人	2人
H21	256人	47人	64人	80人	1人	67人
H22 (H22.4～ H23.3未現在)	178人	42人	40人	59人	2人	35人

生活状況により一度に納税することが困難な方や失業・病気等により収入が無い方につきましては、本庁・各支所の税務窓口にて随時納税相談を実施しております。

特別な理由もなく滞納を続けられますと、他の納税者との公平を保ち、大切な市税を確保するため、財産（給料、預金、不動産など）を差し押さえることとなります。（法律では、「督促状を発送した日から起算して10日を経過した日までに完納しないとき」は、「財産を差し押さなければならない」と定められています。）

電話相談センターへ！
 国税に関するご相談は「電話相談センター」をご利用ください。熊本国税局税務相談室の職員がご相談をお受けします。

①最寄りの税務署に電話します。
 ②自動音声案内に従い、番号「1」を選択します。
 ③自動音声案内に従い、相談したい内容の番号を選択します。

「1」：年金や給与又は事業などの所得
 「2」：相続税や贈与税又は譲渡所得
 「3」：法人税や源泉所得税又は

税務署からのお知らせ
 期限内に納付できなかった場合には：
 「4」：消費税や印紙税
 「5」：その他のお問い合わせや不明の場合

税務署でのご相談は予約を
 税務署でのご相談は、電話での事前予約をお願いします。
 具体的な書類や事実関係を確認する必要があるなど、ご相談内容により電話での回答が困難な場合には、所轄の税務署に電話で事前に相談日時等を予約いただいた上で、相談をお受けしています。

税務署でのご相談のため、電話で事前予約を行う場合には、番号案内に従って「2」番を選択してください。

なお、予約の際には、お名前・ご住所・ご相談内容等をお伺いいたします。

ただし、税金の納付相談や確定申告期において申告会場へお越しいただく際には、電話での事前予約手続は必要ありません。

●大隅税務署
 TEL 099-482-0007
 (※自動音声案内)

■問い合わせ先 志布志市役所税務課 TEL 474-1111 (内線 142、143、147、148)

平成23年度の納付書等の送付について

平成23年度の市税等の納付書等につきまして、それぞれの税目の具体的な発送方法についてお知らせします。

- 固定資産税 ■軽自動車税
5月に第1期から第4期分をまとめて、軽自動車税は全期分を送付します。
- 市・県民税 6月に第1期から第4期分をまとめて送付します。
- 国民健康保険税 ■後期高齢者医療保険料 ■介護保険料
4月に第1期から第2期（仮算定）分を、7月に第3期から第10期（本算定）分を送付します。
- 変更があった場合は？
年度途中で各税目等に異動があった場合は、税額を変更した納税通知書が改めて送付されます。二重納付にならないようまた、前の納付書で納税されないよう、納税の際には十分ご確認をお願いします。
- 納付書等保管袋をお渡しします
平成23年度の納付書等の管理をするために「納付書等保管袋」を作成しお渡ししています。保管、納税の確認にご利用ください。

平成23年度 納付書等発送予定、納期日一覧表

月	該当分の納付書が送られてきます	固定資産税	市・県民税	軽自動車税	上段：期 別		
					国民健康保険税	介護保険料	後期高齢者医療保険料
4月	国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の1期・2期				1期 4月25日(月) 5月2日(月)	1期 4月25日(月) 5月2日(月)	1期 4月25日(月) 5月2日(月)
5月	固定資産税1期～4期 軽自動車税全期	1期 5月25日(水) 5月31日(火)		1期 5月25日(水) 5月31日(火)			
6月	市・県民税1期～4期		1期 6月27日(月) 6月30日(木)		2期 6月27日(月) 6月30日(木)	2期 6月27日(月) 6月30日(木)	2期 6月27日(月) 6月30日(木)
7月	国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の3期～10期	2期 7月25日(月) 8月1日(月)			3期 7月25日(月) 8月1日(月)	3期 7月25日(月) 8月1日(月)	3期 7月25日(月) 8月1日(月)
8月			2期 8月25日(木) 8月31日(水)		4期 8月25日(木) 8月31日(水)	4期 8月25日(木) 8月31日(水)	4期 8月25日(木) 8月31日(水)
9月		3期 9月26日(月) 9月30日(金)			5期 9月26日(月) 9月30日(金)	5期 9月26日(月) 9月30日(金)	5期 9月26日(月) 9月30日(金)
10月			3期 10月25日(火) 10月31日(月)		6期 10月25日(火) 10月31日(月)	6期 10月25日(火) 10月31日(月)	6期 10月25日(火) 10月31日(月)
11月		4期 11月25日(金) 11月30日(水)			7期 11月25日(金) 11月30日(水)	7期 11月25日(金) 11月30日(水)	7期 11月25日(金) 11月30日(水)
12月			4期 12月26日(月) 12月26日(月)		8期 12月26日(月) 12月26日(月)	8期 12月26日(月) 12月26日(月)	8期 12月26日(月) 12月26日(月)
1月					9期 1月25日(水) 1月31日(火)	9期 1月25日(水) 1月31日(火)	9期 1月25日(水) 1月31日(火)
2月					10期 2月27日(月) 2月29日(水)	10期 2月27日(月) 2月29日(水)	10期 2月27日(月) 2月29日(水)

国民健康保険の加入と喪失の届出について

職場の社会保険等（後期高齢者医療保険を含む。）に加入している方やその扶養者などを除いて、すべての方が国民健康保険に加入することとなりますが、退職等で社会保険等を喪失したときや、国民健康保険等が喪失したときや、国民健康保険等に加入したときは、届出が必要になります。届出は、速やかにされますようお願いいたします。

【届出が必要な方】

- 国民健康保険に加入する場合
 - 退職して社会保険等を喪失したとき
 - 家族が社会保険等の扶養から外れたとき
 - 社会保険等の任意継続がきたときなど
- 加入の届出に必要なもの
 - ・ 社会保険等の資格喪失証明書（任意継続であった方は、任意継続被保険者資格喪失通知書）
 - ・ 印鑑
 - ・ 雇用保険受給資格者証（失業中の方のみ）
- 国民健康保険を喪失する場合
 - 職場の社会保険等へ加入したとき
 - 家族が社会保険等の扶養に加入したときなど
- 喪失の届出に必要なもの
 - ・ 国民健康保険の保険証

● 社会保険等の資格取得証明書
または新たに加入された社会保険等の保険証
● 印鑑

● 問い合わせ先

- 本庁保健課国民健康保険係
Tel 474-1111
- 志布支支所福祉課保健係
Tel 472-1111（内線208）
- 松山支所市民課保健係
Tel 487-2111（内線275）

農業

農業者戸別所得補償制度について

1 畑作物の所得補償交付金

水田に加えて新たに畑作物も対象となります。
麦・大豆・そば・なたね・てん菜・でん粉原料用ばれいしよを生産数量目標に従って生産を行う農家に対して標準的な生産費と標準的な販売価格の差額分に相当する交付金が直接交付されます。

● 交付対象者

対象作物ごとの生産数量目標に従って、販売目的で生産（耕作）する「販売農家」・「集落営農」
● 対象作物
麦（小麦・二条大麦・六条大麦・はだか麦）、大豆、そば、なたね、てん菜、でん粉原料用ばれいしよ

● 交付単価
① 数量払
標準的な生産費と標準的な販売価格との差額分を単位重量当たりの単価で直接交付
② 面積払（営農継続支払）
農地を保全し、営農を継続するために必要な最低限の経費が賄える水準

2 環境保全型農業直接支払交付金

地球温暖化や生物多様性保全に積極的に貢献するという目的で、環境保全効果の高い営農活動を行う農業者に対して支援を行います。

● 前提条件

- 前提条件
次の①から④までの取り組みがすべて満たされていること
① エコファーマーの認定を受けていること。
② 環境規範に基づく点検を行っていること。
③ 化学肥料、化学農薬を5割以上低減すること。
④ 栽培記録簿や種子（緑肥）購入伝票、出荷証明書が提出できること。
- 取組内容
① 販売目的の作物の前後作に緑肥を栽培する取り組み。
② （有機JAS法に準じた）有機農業の取り組み
● 支援の内容
① 10aあたり8000円が交付されます。
● 申込期限 5月17日（火）

事業参加の申込みや問い合わせは市役所農政課、各支所産業振興課までお願いします。

4月は農作業事故

ゼ口運動月間です！

「帰ってね！」

● 今日も無事故で、畑から

4月からは、さつまいもの植付け準備などで忙しくなり、農作業中の事故が多くなります。農作業事故の未然防止と安全対策に努めましょう。

- 1 道路の段差、路肩では、機械の転落・転倒に十分気をつけましょう。特に農道から現場への出入り口付近の転落事故が多いため、注意が必要です。
- 2 もしもの転落・転倒に備えて安全キャブや安全フレームは正しく装着し、シートベルトを着用しましょう。
- 3 道路走行中は、左右のブレーキペダルは必ず連結しましょう。
- 4 出かける前に家族等に一声かけ、作業は明るいうちに複数の人数で行いましょう。



その他の

ひまわりの種を配布します

市では、市花である「ひまわり」を植え、油を搾り「生ごみからひまわり油を作り体の中から健康に」をモットーに循環型社会の形成を目指す、「サンサンひまわりプラン」を展開中です。また、市内一円にひまわりを咲かすことによって、美しい景観を形成することができま。

● そのため、ひまわりの種をご希望の方に配布いたしますので、ご希望される方はご連絡ください。
● ひまわりの種の種類は、ひまわり油を搾油できる「ハイブリッドサンフラワー」（高さが1m50cm位）と観賞用の「サンゴールド」（高さ50〜60cm位）があります。多くの方の連絡をお待ちしております。

● 問い合わせ先

- 本庁市民環境課環境政策係
Tel 474-1111
- 問い合わせ先
（内線132〜134）

財務諸表を作成しました

平成21年度決算について、志布志市の普通会計及び特別会計並びに関係団体等を連結した「貸借対照表」、「行政コスト計算書」、「資金収支計算書」、「純資産変動計算書」を作成しました。

これは「新地方公会計制度研究会報告書」を踏まえ、国の作成基準に準拠し、複式簿記の考え方の導入を図り「総務省方式改訂モデル」を活用して作成したものです。

● 志布志市の普通会計における市民一人当たりの資産は約195万円、負債は約87万円、純資産は約108万円となっており、行政コストは約49万円、経常収益は約1万円、純資産変動額は約△2万円となっています。

● また、志布志市では、普通会計で行っている事業のほかに、特別会計を設けて行っている事業があるため、普通会計と特別会計を連結した財務諸表も作成しました。さらに、市と関わりのある一部事務組合や公社・三セクまで連結した連結財務諸表も作成しました。詳しくは、市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

● ホームページ

- http://www.city.shibushi.jp/
- 問い合わせ先
市役所財務課財政係
Tel 474-1111（内線247）

松くい虫防除を実施します

平成22年度の松くい虫特別防除（空中散布）及び地上散布を次のとおり実施する予定です。



● 日時

- 1、特別防除（空中散布）
予定日時 5月17日（火）
午前5時頃から7時頃まで
- 2、地上散布
予定日時 5月19日（木）
午前5時30分頃から8時ごろまで
- 散布区域及び面積
志布志運動公園周辺（稚子松、松波、若浜）から有明町通山、押切一帯の松林
特別防除 23 ha
地上散布 6 ha

● 散布の際に被害が発生しないよう万全を期しますが、安全かつ確実に実施するために市民の皆様のご理解ご協力をお願いします。日程は天候等により変更になる場合があります。防災無線等でお知らせしますのでご注意ください。

● 問い合わせ先

- 本庁耕地林務水産課林務水産係
Tel 474-1111
- 問い合わせ先
（内線430、424）

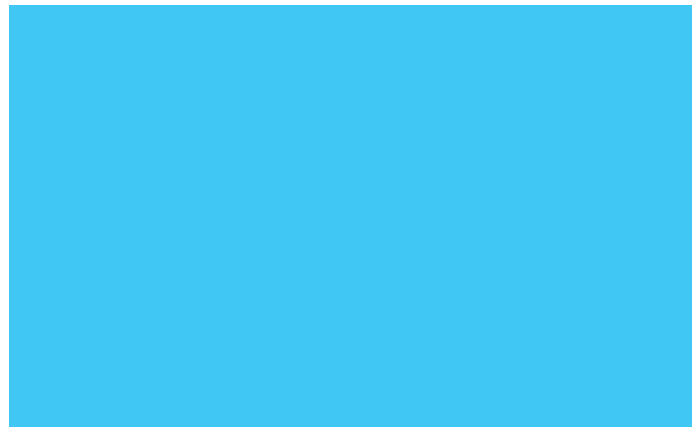
この植物を植えたり、拡げたりすることは、禁止されています!!

オオキンケイギクは、「特定外来生物」です!

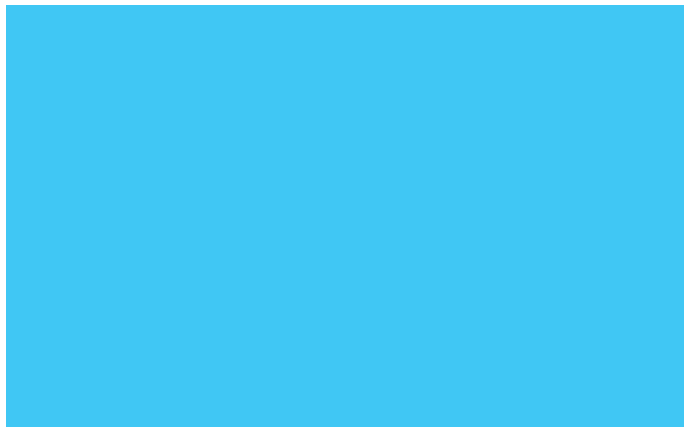
5〜7月頃にかけて、鮮やかな黄色の花を着けるオオキンケイギク。九州各地の道端や河原などでよく見かけます。しかし、きれいな花だからといって、ご自宅のお庭や花壇に植えては、絶対にいけません!!
オオキンケイギクは、日本の生態系に重大な影響をおよぼすおそれがある植物として、外来生物法による「特定外来生物」に指定され、栽培、運搬、販売、野外に放つことなどが禁止されています。



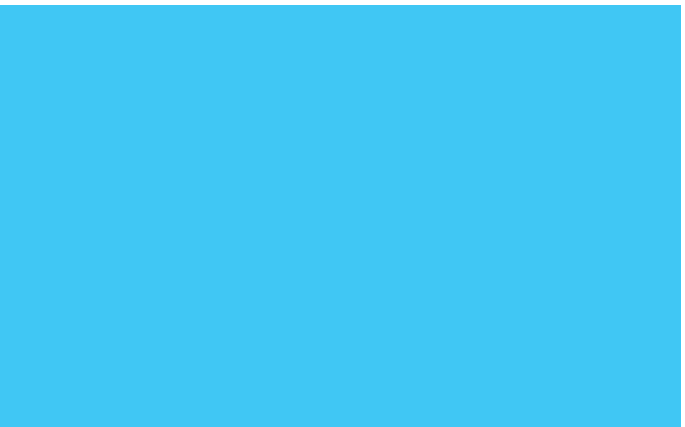
九州地方環境事務所



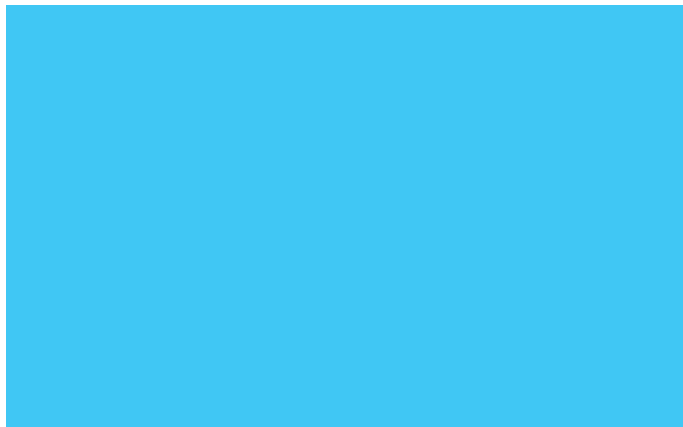
広告 市報しぶし 2011.4



広告



広告



広告

■基本料金だけの水道利用者の皆様へ 水道料金は、水道メーター器が取り付けられているだけで、基本料金が発生します。休止の手続きをされますと、水道料金は発生しませんので休止の手続きをお勧めします。又、休止されている水道を使用される場合は、1000円で開始できますので便利な休止制度をご利用ください。

たべもの伝承塾

志布志市有明農業歴史資料館では、一年間を通じて「たべもの伝承塾」を開催いたします。

■受講料 1回につき1,500円(昼食代含む)

■定員 15人(先着)

■日程

初回5月1日…開講式、あくまき、けせん団子、6、7月…梅干し、10月…芋こんにゃく、甘酒 等年間9回程度(毎回日曜日)の講座を開催予定。

※ご希望の方は、4月26日までに電話またはファックスでお申し込みください。

申込・問い合わせ先 志布志市開田の村管理組合
Tel 471-4343 FAX471-4344 (月曜日は休館日)

水道修繕当番店

■松山地区

4月	今井水道	Tel 487-8868
5月	大迫水道	Tel 487-2058
3日	今井水道	Tel 487-8868
4日	半下石建設	Tel 487-8706
5日	大迫水道	Tel 487-2058

■志布志地区

4月12日～4月18日	崎田建設	Tel 473-0050
4月19日～4月25日	志布志水道	Tel 472-3540
4月26日～5月2日	山本組	Tel 472-1101
5月3日	志布志水道	Tel 472-3540
5月4日	山本組	Tel 472-1101
5月5日	高吉組	Tel 472-0721
5月6日～5月9日	宮崎水道	Tel 472-1081
5月10日～5月16日	高吉組	Tel 472-0721
5月17日～5月23日	崎田建設	Tel 473-0050

■有明地区

4月10日～4月16日	郡山工業	Tel 475-0008
4月17日～4月23日	諏訪建設	Tel 475-0045
4月24日～4月30日	西江建設	Tel 474-2113
5月1日～5月2日	山中水道建設	Tel 474-1440
5月3日	池崎建設	Tel 475-2068
5月4日	郡山工業	Tel 475-0008
5月5日	諏訪建設	Tel 475-0045
5月6日～5月7日	山中水道建設	Tel 474-1440
5月8日～5月14日	有徳設備	Tel 475-1596
5月15日～5月21日	池崎建設	Tel 475-2068

■水道局からのお願いです

水道の漏水が発生すると水道の供給ができなくなることがあり、市民生活に多大な影響を及ぼします。

市民の皆様への影響を最小限にするために、通勤や日常生活において、晴天なのに路面が濡れているなどありましたら情報提供のご協力をお願いします。

■問い合わせ先 水道局工務係 Tel474-1111(内線483)

防衛省職員採用Ⅲ種試験について

■試験区分 一般事務、電気、機械、土木、建築

■受験資格 日本国籍を有する、平成2年4月2日～平成6年4月1日生まれの人

■第1次試験日 9月25日(日)

■申込用紙等配布開始日 5月16日

■受験案内および申込用紙請求方法

配布開始日になりましたら、封筒の表に赤字で「Ⅲ種請求」と書き、下記必要額の切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角型2号:長さ33.2cm、幅24cm)を同封してご請求下さい。

・受験案内、申込書…140円

・受験案内、申込書+パンフレット…240円

■受付期間 7月1日(金)～7月19日(火)

請求・問い合わせ先 九州防衛局総務部総務課人事係

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-10-7

Tel 092-483-8815

5月・4月 休日在宅医診療

4月17日 石神診療所(内科・皮膚科) Tel474-0107

手塚クリニック(内科、外科) Tel472-5565

24日 えびはら皮膚科(皮膚科) Tel478-0370

びろうの樹脳神経外科(脳神経外科・内科) Tel477-1212

29日 松下医院(内科、外科) Tel472-1124

5月1日 藤後クリニック(内科) Tel472-1237

ひろた小児科(小児科) Tel471-6111

3日 陽春堂内科診療所(内科) Tel472-5511

4日 山下クリニック(内科、外科) Tel487-9001

5日 山口内科(内科) Tel473-1188

8日 大山病院(内科) Tel472-1400

びろうの樹脳神経外科(脳神経外科・内科) Tel477-1212

15日 石神診療所(内科・皮膚科) Tel474-0107

井手小児科(小児科) Tel473-3211

15日 えびはら皮膚科(皮膚科) Tel478-0370

みやじクリニック(内科、放、呼、胃) Tel471-5000

※夜間に病気や怪我で困ったときは「曾於郡医師会夜間急病センター(曾於郡医師会立病院内)」までお問い合わせください。(Tel482-5899)

※都城市・北諸郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(Tel0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

2011年7月24日でアナログ放送は終了します！(不明な点はデジサポまで)

■問い合わせ先 総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター Tel 0570-07-0101・Tel 03-4334-1111
(平日9時～21時、土日、日曜、祝日9時～18時)

交通事故無料定期相談会

■日時 4月27日(水)、5月11日(水)
10:00～16:00

■場所 サンポートしづしアピア1階 特設コーナー
被害者の被った被害額について、提示された保険金や過失割合は妥当なのか?など、不安や疑問をお持ちの方に専門のスタッフがお答えします。

保険会社とご示談される前に、ぜひ、ご相談ください。

【ご相談は全て無料、秘密は厳守いたします!】

問い合わせ先 NPO 法人交通事故被害者救済推進協会
Tel 0994-65-6405

大浦株式会社(都城大丸)の商品券の還付手続開始のお知らせ

■申出受付期間

平成23年3月28日～平成23年6月6日

(注)郵送の場合は、受付期間終了日の消印まで有効

■申出方法

(1)郵送での申出を希望される場合

【宛先】〒860-8585 熊本県熊本市春日2丁目10番1号
熊本地方合同庁舎

九州財務局 理財部 金融監督第三課 商品券担当

(2)九州財務局宮崎財務事務所での申出を希望される場合

【場所】宮崎県宮崎市橘通東3丁目1番22号宮崎合同庁舎

【受付時間】9:00～12:00、13:00～17:00

(土・日曜日、祝日を除く)

(3)宮崎県都城市の現地受付場所での申出を希望される場合

【日時】4月19日～4月26日(土・日曜日を含む)

9:30～18:00

【場所】都城市総合文化ホール(都城市北原町1106番地100)

問い合わせ先

九州財務局理財部金融監督第三課

Tel 096-353-6351(内線3244、3247、3243)

九州財務局宮崎財務事務所理財課

Tel 0985-22-7101(内線32、33)

新燃岳噴火に被災されたお客様へ

九州電力からのお知らせ

このたびの霧島山(新燃岳)の噴火により被災されたお客様に、心からお見舞い申し上げます。

この噴火の影響により、宮崎県の高原町と都城市に災害救助法が適用されました。これに伴い、当社は災害救助法が適用された市町および隣接する市町において、被災されたお客様からお申出があった場合には(り災証明のコピー等、今回の被災が確認できるものが必要です)、電気料金などにつきまして特別措置を実施いたしますので、お知らせいたします。

詳しくは、最寄りの当社営業所までお問い合わせください。

問い合わせ先 九州電力鹿屋営業所

Tel 0120-986-806



「パソコン実務科」職業訓練受講生募集

パソコンの基本操作から職場で活用できる実践的なスキルまでを学習するほか、ビジネスに必要な財務・販売管理・コミュニケーション力を学び、幅広い職種に対応できる人材を育成します。

■期間 6月22日(水)～9月21日(水)
毎週月～金 9:30～16:30

■場所 株式会社プライムワークス
志布志町志布志3丁目16番8号
Tel 472-5020

■対象者 再就職を目指す人

■募集定員 20人

■応募期間 平成23年4月28日(木)
～平成23年6月2日(木)

■受講料等 受講料無料。ただし、教材費13,000円程度が必要です。

問い合わせ先

ハローワーク大隅 Tel 099-482-1265

鹿屋高等技術専門学校 Tel 0994-44-8674

生涯学習県民大学受講生募集のお知らせ

志布志高等学校では、次の生涯学習講座を開けたいします。

■講座名 県民大学 書道・墨彩画講座

■場所 志布志高等学校

■日時 毎回土曜日14時～16時

5月21日、28日、6月4日、11日、18日、25日

7月2日、9日、16日、23日

■募集人員 15人(応募多数の場合は抽選)

■受講料 無料。ただし、教材代・手本等に係る分は個人負担となります。

■応募方法 往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ、「県民大学受講希望」と明記して応募ください。

■募集締切 5月10日(火)

■その他 毛筆用具はそれぞれ準備してください。

問い合わせ先 志布志高等学校 県民大学講座係 宛

Tel 472-0200

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は47ページに掲載しています

4/13 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 乳児健康診査/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付(9:30~12:00松山支所市民課窓口)	5/1 (日)	
14 (木)	2歳児歯科検診(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	2 (月)	
15 (金)	1歳児歯科相談(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)	3 (火)	憲法記念日
16 (土)		4 (水)	みどりの日
17 (日)		5 (木)	こどもの日
18 (月)		6 (金)	心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター有明) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) ポリオ予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター)
19 (火)	心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター松山) 法律相談(13:00~15:00 志布志支所5F会議室) 要予約※1 1歳児歯科相談(9:30~10:00受付 宇都鼻農村研修センター) 育児相談(10:30~12:00 宇都鼻農村研修センター) 三種混合予防接種(13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)	7 (土)	
20 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター有明) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 5歳児歯科検診(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付(13:30~16:30 本庁保健課窓口)	8 (日)	
21 (木)	年金移動相談(10:00~15:00 志布志支所5F会議室)※2 行政相談(13:00~16:00 志布志支所5F会議室) 1歳6ヶ月児健康診査/麻疹風疹1期予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	9 (月)	
22 (金)	1歳児歯科相談(9:30~10:00受付 やっちくふれあいセンター) 育児相談(10:30~12:00 やっちくふれあいセンター)	10 (火)	心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター松山) 両親学級(9:30~9:40受付 健康ふれあいプラザ) 日本脳炎予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター) 日本脳炎予防接種(13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター)
23 (土)		11 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付(9:30~12:00 松山支所市民課窓口) 日本脳炎予防接種(13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)
24 (日)	志布志市制施行5周年記念式典(13:30~ 市文化会館)	12 (木)	乳児健康診査/BCG予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
25 (月)	日本脳炎予防接種(13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)	13 (金)	肺がん検診(有明地区)※1 育児学級(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)
26 (火)	2歳児歯科検診(13:00~13:30受付 有明改善センター) 日本脳炎予防接種(13:00~13:30受付 松山やっちくふれあいセンター)	14 (土)	
27 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付(9:30~12:00松山支所市民課窓口) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	15 (日)	
28 (木)	日本脳炎予防接種(13:30~13:50受付有明改善センター)	16 (月)	肺がん検診(有明地区)※3
29 (金)	昭和の日 しぶしお釈迦まつり	17 (火)	法律相談(13:00~15:00 志布志支所5F会議室) 要予約※3 肺がん検診(有明地区)※3 三種混合予防接種(13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター) 育児学級(9:30~10:00受付 宇都鼻農村研修センター) 育児相談(10:30~12:00 宇都鼻農村研修センター)
30 (土)		18 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 肺がん検診(有明地区)※3 母子健康手帳交付(13:30~16:30 本庁保健課窓口) 1歳6か月健康診査/麻疹風疹1期予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)

- ※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。
- ※1 法律相談は事前予約制になります。志布志支所地域振興課 TEL472-1111(内線352)までご連絡ください。
- ※2 年金移動相談は事前予約制になります。志布志支所市民課 TEL472-1111(内線223)までご連絡ください。
- ※3 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受診票をご覧ください。

編集後記

市報3月号を発行した3月11日、東日本大震災が発生しました。▼商店等へ市報の配布を終えて庁舎に戻り、この目に飛び込んできたのは、次々と街を呑みこむ大津波の映像。あまりの衝撃に、これが現実起こっている事だと理解するのに時間がかかりました。▼その土地で歴史を繋ぎ、平穏に暮らしをしていた方々が、何の因果で命を奪われ、家や家族を失い、その人生をメチャクチャにされたら、その人生をメチャクチャにされたら、死というものを理不尽に感じた日はありません。▼日本中が、暗く沈んだ雰囲気包まれたまま迎えた新年度。亡くなられた方々の冥福を祈るとともに、たとえ枯葉一枚の厚さであっても、日一日と明るい未来へ上って行けることを願うばかりです。(蔵園)

4月・5月の行事予定

げんき市(昭和通付近)
毎週金・土曜日(9時~15時)
戌の市(宝満寺跡)
4月13日、25日、5月7日、19日
花野果市(田之浦ふるさと交流館)
4月24日(9時~12時)
駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)
毎月第1、第3土曜日(7時~11時)
そば処ちんたら庵(国道269号線沿)
火曜日(そば)・日曜日(野菜等販売)
志布志駅前市場(JR志布志駅前)
毎月第3日曜日(7時~14時)

【市報しぶし設置一覧(順不同)】市役所本庁・市役所各支所・市文化会館
図書館・公民館・ポルペリアタワー・蓬の郷 健康ふれあいプラザ・蓬原郵便局
・有明郵便局・鹿児島銀行志布志支店・鹿児島銀行有明代理店

・四季彩館ほりぐち志布志店・ニシムタ志布志店
・ホームズ北山・スーパーぬきざこNikk店・さんぶらわあ待合室
・Aコーアあおそら店・アインショップA有明西都店・あおそら一丁目

・サンポートしぶしピア
・タインヨー志布志店・サンキュー西志布志店・アインショップ志布志北店
・ファミリアー志布志見聞店・安楽温泉・広島風お好み焼き虎豚屋